

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ
事 業 名				財源内訳(千円)
	広報板管理事業		588 (564)	一般財源 588
	○ 葉山町広報板（54基）を管理した。			588千円
	(1) 広報板保険料			4千円
	(2) 広報板ポスター貼り業務委託			584千円
	★町P R 事業		4, 686 (8, 582)	その他 713 一般財源 3, 973
	1 湘南ビーチFMにおいて、広報紙の記事の周知をはじめ、各種町事業や町内で行われる催し、町の文化等を町職員や関係者が出演し広くPRした。			2, 103千円
	2 町ホームページ維持管理業務委託			2, 548千円
	広聴推進経費		0 (4)	
	○ 専用封書とホームページにより、広く町民から町への意見、提案を募り、町政への反映を図った。			
		★はやまクリーンプログラム推進事業		1, 745 (253)
1 町民、事業者と連携し、SDGs達成に向けた取組みを推進した。				
(1) エシカルシンポジウム			61千円	
(2) 葉山町オリジナル婚姻届印刷			40千円	
(3) 行事貸出用ウォーターサーバー借上料			46千円	
(4) <新>オリジナルマイタンブラー試作品			9千円	
2 <補正>はやまクリーンプログラムの一環として実施した「マイタンブラーキャンペーン」に係る経費			1, 439千円	
(1) 賞品（マイタンブラーキャンペーン賞品代）			40千円	
(2) 消耗品費（オリジナルマイタンブラー作製費）			1, 189千円	
(3) 印刷製本費（店頭用POP、広報用チラシ）			90千円	
(4) 業務委託料（オリジナルマイタンブラー販売業務委託）			120千円	
2 総務費				
1 総務管理費				
11 住民情報システム管理費				P. 25
	★I C T推進事業		56, 007 (54, 691)	国庫支出金 701 一般財源 55, 306
	○ パソコンやネットワーク等を整備し、庁舎内外のICT化の推進を図った。			
	(1) インターネット通信料等			3, 717千円
	(2) パソコン等監視システム機器借上及びライセンス料			4, 340千円
	(3) 情報系パソコン、プリンタ借上			15, 532千円
	(4) 情報系ファイルサーバ機器借上			3, 353千円
(5) 電子決裁用スキャナ借上			1, 149千円	

款 項 目		事業費 (千円)	決算書ページ	
事 業 名			財源内訳(千円)	
	(6) 消防署及び教育センターまでの電柱借上		9千円	
	(7) 統合型GISシステム利用料		515千円	
	(8) グループウェア利用料		1,254千円	
	(9) 神奈川情報セキュリティクラウド業務委託		9,155千円	
	(10) タブレット及びICT会議システム利用料		402千円	
	(11) 自治体情報セキュリティプラットフォーム利用料		0千円	
	(12) チャットツール利用料		1,155千円	
	(13) 統合型GISシステム住宅地図更新委託		1,066千円	
	(14) 情報系PC更新設定委託		957千円	
	(15) <新>公開型GIS導入設定委託及びシステム利用料		1,403千円	
	(16) 葉山町LINE公式アカウント維持管理業務委託		2,086千円	
	(17) <新>庁内基盤機器等相談委託		1,478千円	
	(18) <新>スマホ講習会開催費用		29千円	
	(19) 非常用蓄電池追加		3,166千円	
★神奈川県町村情報システム共同事業		219,572 (129,180)	国庫支出金 11,500 その他 91,298 一般財源 116,774	
○ 県内町村で利用している行政情報システムの共同化を推進することにより、情報システム構築、運用、改修にかかる負担を軽減し、情報の連携による住民サービスの向上を図った。				
	(1) 基幹系システム用端末機器等借上		6,293千円	
	(2) ファイルサーバ兼指紋認証サーバ機器借上		1,232千円	
	(3) <新>ガバメントクラウド移行に伴う庁内ネットワーク設定変更委託		1,386千円	
	(4) <新>ガバメントクラウド利用料		7,093千円	
	(5) 神奈川県町村情報システム共同事業負担金		93,473千円	
	(6) 神奈川県町村情報システム共同事業負担金 (<新>システム改修分等)		13,188千円	
	ア 税務手続のデジタル化に係る団体連動試験等支援費		220千円	
	イ 自治体中間サーバー・プラットフォームの次期システム移行準備作業費		1,650千円	
	ウ 個人住民税申告の電子化対応に係る導入支援費		330千円	
	エ 健康管理システム改修 (標準レイアウト改版)		1,870千円	
	オ 児童手当システム改修 (標準レイアウト改版)		327千円	
	カ <補正>障害福祉サービス等報酬改定に伴うシステム改修経費		109千円	
	キ <補正>令和7年度介護保険制度改正 (所得基準見直し) に伴うシステム改修経費		655千円	
	ク <補正>調整給付金支給に伴うシステム改修経費		842千円	
	ケ <補正>子ども・子育て支援金制度対応に伴うシステム改修経費		4,264千円	
	コ <補正>就労選択支援の創設による障害者福祉サービス対応に伴うシステム改修経費		209千円	
	サ <補正>妊婦のための支援給付対応に伴うシステム改修経費		935千円	
	シ <補正>子ども・子育て支援金制度対応に伴う職員用給与システム改修経費		421千円	
	ス <補正>物価高対応子育て応援手当支給に伴うシステム改修経費		421千円	
	セ <補正>令和7年度介護保険制度改正 (令和7年度税制改正等対応) に伴うシステム改修経費		935千円	
	(7) 神奈川県町村情報システム共同事業負担金 (<新>自治体情報システムの標準化・共通化及びガバメントクラウド接続関連経費)		87,345千円	

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ	
事 業 名				財源内訳(千円)	
	ア	標準仕様準拠システム移行費		84,992千円	
	イ	障害福祉システム移行費		770千円	
	ウ	ガバメントクラウド接続ネットワーク構築費		1,166千円	
	エ	ガバメントクラウド接続用庁内ネットワーク機器導入費		417千円	
	(8)	中間サーバ・プラットフォーム利用負担金		3,101千円	
	(9)	中間サーバ・プラットフォーム次期システム更改経費		4,129千円	
	(10)	コンビニ交付、証明書交付センター運営負担金		691千円	
	(11)	自治体情報セキュリティ向上プラットフォーム負担金		100千円	
	総合行政ネットワーク事業			8,628 (1,282)	一般財源 8,628
	○ 地方公共団体を相互に接続する総合行政ネットワーク（LGWAN）の維持管理を行った。				
	(1)	第四次・第五次LGWAN回線使用料		261千円	
	(2)	第四次LGWAN機器借上		139千円	
	(3)	第五次LGWAN機器借上		721千円	
	(4)	第四次LGWAN延長に伴うLGWAN機器保守経費		90千円	
	(5)	第五次LGWAN移行に伴う設定委託		7,417千円	
共同運営システム開発事業			3,330 (4,030)	一般財源 3,330	
○ 電子自治体構築に向けた県内各市町村参加による共通システムの構築及び運営を行った。					
(1)	神奈川県各市町村電子自治体共同運営協議会運営費負担金		30千円		
(2)	電子申請システム運用負担金		148千円		
(3)	施設予約システム運用負担金		1,171千円		
(4)	施設予約システムパソコン等機器借上		89千円		
(5)	〈新〉次期施設予約システム構築業務委託		1,892千円		
2 総務費					
1 総務管理費					
12 町民相談費				P. 26	
★町民相談事業			1,482 (1,484)	その他 3 一般財源 1,479	
1 各種相談を実施した。				1,156千円	
項目		実施日	件数		
法律相談		毎月第2・第4金曜日	182件		
人権・行政相談		毎月第2火曜日	0件		
司法書士相談（相談・遺言・登記）		毎月第3月曜日	56件		
表示登記・測量相談（土地境界等）		毎月第3月曜日	4件		
お住まいの相談（リフォーム等）		毎月第3月曜日	5件		
不動産相談		毎月第3木曜日	21件		
行政書士相談（遺言・離婚等）		毎月第1木曜日	15件		
その他の相談		随時	92件		

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ		
事 業 名				財源内訳(千円)		
	2	各種団体の活動支援を行った。		298千円		
	(1)	葉山町人権擁護委員会補助金		160千円		
	(2)	葉山町行政相談委員補助金		31千円		
	(3)	逗葉地区保護司会補助金		91千円		
	(4)	神奈川県弁護士会補助金		16千円		
		法律援助事業（経済的理由で法的救済が受けられないことがないよう資金援助を行う制度）に対し、補助金を交付した。				
	3	諸証明等の配達、出先機関での休日交付を行った。				
	勤労者住宅資金利子補給及び生活資金貸付事業			4,027 (4,101)	その他 一般財源	4,000 27
	1	勤労者の計画的なライフプランを支援するため、住宅資金の借入による利子の一部を助成した。		27千円		
		・ 勤労者住宅資金利子補給金 継続支給 1件 新規 1件				
2	福祉金融機関としての特性を生かしたサービス体制の強化及び経営基盤確立のため、中央労働金庫に資金の貸付を行った。		4,000千円			
消費者育成対策事業			1,129 (906)	県支出金 一般財源	30 1,099	
○ 消費生活相談の実施、消費者被害の防止に向けた啓発活動を行った。						
(1) 消費生活相談 毎週水曜日、第2、4月曜日 相談件数 85件			1,093千円			
(2) 消費生活情報展			36千円			
★人権・同和啓発事業			765 (674)	県支出金 一般財源	317 448	
○ 様々な人権問題に対する正しい理解と認識を深めるため、講演会や啓発活動を行った。						
(1) 人権講演会等を実施した。			283千円			
ア 人権啓発・教育講演会 (生涯学習課、逗子市及び逗子市教育委員会との共催) 開催日 令和7年12月13日 映画上映 「窓ぎわのトットちゃん」 場 所 逗子文化プラザ 参加者 78人			73千円			
イ 人権教室(小学校・中学校)			90千円			
開催日 令和8年1月23日 「人権童謡コンサート」 講 師 鞠村 奈緒 氏(元宝塚 星組) 場 所 上山口小学校 参加者 30人						
開催日 令和8年3月6日 「人権ミニコンサート」 講 師 木村 章子 氏(ヴィオラ奏者) 場 所 南郷中学校 参加者 120人						
ウ 人権・同和研修(職員)			120千円			
(2) 啓発活動を実施した。			252千円			
ア 人権の花運動			200千円			
町立小学校4校で人権の花運動を実施した。						

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ	
事 業 名				財源内訳(千円)	
	イ	〈新〉ピンクシャツデー運動			52千円
	(3)	各種団体の活動支援を行った。			130千円
	ア	横浜国際人権センター補助金			100千円
	イ	神奈川人権センター補助金			30千円
★ジェンダー平等推進事業			276 (3,421)	一般財源	276
○ ジェンダー平等社会の実現に向けた啓発活動や支援を行った。					
	(1)	ジェンダー平等プランはやまの進行管理を行った。 ジェンダー平等推進委員会			33千円
	(2)	啓発講演会等を実施した。 開催日 令和8年2月26日 「困難を抱える女性への支援を考える」 講 師 公益社団法人アマヤドリ 菊池 操 氏 場 所 役場会議室 参加者 20人			36千円
	(3)	DVの電話相談を実施した。 DV電話相談委託 平日14時～17時 相談件数 8件 DV相談・被害者支援 相談件数 21件			200千円
	(4)	DV被害者等の一時保護を支援する。			0千円
2 総務費					
1 総務管理費					
13 交通安全対策費					
★交通安全・防犯対策事業			4,550 (3,747)	P. 26 県支出金 一般財源	1,512 3,038
○ 交通安全、防犯対策として、各種広報媒体を活用したPR及び啓発用看板の設置を行い、事故防止と交通安全意識の高揚を図った。また、青色回転灯を装備した公用車による防犯パトロールを行った。					
	(1)	交通安全教育及び街頭交通指導等を行った。 交通指導員謝礼（9人）			4,550千円 1,350千円
	(2)	交通安全運動及び地域安全運動推進の一環として、街頭キャンペーン等の啓発活動や看板の設置及び児童・生徒から交通安全と地域安全の標語を募集し、交通安全、地域安全の運動の活性化を図った。また、自転車による事故防止を目的とした交通安全教室を開催した。 ア 街頭キャンペーン 実施日 令和7年7月17日、令和7年12月19日 イ 自転車交通安全教室（児童対象） 開催日 令和7年5月11日 参加者 30人 場 所 長柄小学校 ウ 秋の交通安全教室と音楽鑑賞会（幼稚園児・保育園児対象） 実施日 令和7年9月25日 参加者 260人 場 所 葉山町福祉文化会館ホール エ 交通安全標語応募数 小学校の部 35点 中学校の部 43点 オ 地域安全標語応募数 小学校の部 28点 中学校の部 7点 カ 啓発物品及び交通安全看板等の購入			191千円
	(3)	交通安全の普及と推進を図るため補助金を交付した。 葉山町交通安全対策協議会補助金			100千円

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ	
事 業 名				財源内訳(千円)	
	(4) 各種犯罪及び地域安全対策として、防犯協会に補助金を交付した。 葉山町防犯協会補助金	200千円			
	(5) 地域における犯罪等の抑止を目的とした防犯カメラの設置を行う際にその経費の一部を補助金として交付した。 防犯カメラ設置補助金	2,269千円			
	(6) 町が設置した防犯カメラの保守管理を行った。 防犯カメラ保守管理業務委託	300千円			
	(7) その他事務経費	140千円			
2 総務費					
1 総務管理費					
14 都市間交流費				P. 26	
★草津町親善交流事業			666 (2,250)	一般財源	666
1 姉妹都市草津町との友好を深めるため親善交流を図った。 (1) 草津町文化作品展示 110千円 (2) 草津温泉感謝祭等参加 133千円 2 姉妹都市草津町との交流の一環として、在住在勤者に対し、宿泊費の助成を行った。 (1) 年度内1泊につき小学生1人あたり1,500円、中学生以上1人あたり3,000円を助成した。 413千円 (2) 姉妹都市湯〜待サービス取扱店舗掲示用ステッカーを印刷した。 7千円 (3) 姉妹都市湯〜待サービスチラシを印刷した。 3千円					
★友好都市連携事業			313 (133)	一般財源	313
○ 御用邸を擁する那須町及び下田市と締結した友好都市協定に基づき両自治体と連携を深める事業を行った。 ・ <新>団体交流を目的とする町内団体に対し、その一部を助成した。 150千円					
2 総務費					
1 総務管理費					
15 国際交流事業費				P. 27	
★国際交流事業			324 (286)	一般財源	324
○ 町民の国際交流についての理解と関心を高めること及び町で生活し、又は町を訪れる外国人の利便向上を目的とした取組みを推進した。 324千円 (1) 出張外国文化紹介講座（予算流用） 108千円 (2) 国際交流事業委託 70千円 (3) 医療通訳派遣システム事業負担金 16千円 (4) 国際交流協会補助金 130千円					

款			項	目	事業費 (千円)	決算書ページ	
事			業	名		財源内訳(千円)	
2 総務費							
1 総務管理費							
16 災害見舞金給付費						P. 27	
災害見舞金支給事業					300 (0)	一般財源	300
○ 災害により被害を受けた町民に対し、災害見舞金を支給した。(予備費充用)					300千円		
・ 住宅見舞金 全焼(10万円) 3件					300千円		
令和8年3月18日 下山口1526番地において建物火災発生							
2 総務費							
1 総務管理費							
17 総合計画審議会費						P. 27	
総合計画審議会運営事業					217 (286)	一般財源	217
1 総合計画及び総合戦略の進行管理に関する審議を行うため、総合計画審議会を開催した。					127千円		
第1回 令和7年6月5日 出席委員9人							
第2回 令和8年3月26日 出席委員6人							
2 <新>総合計画審議会部会を開催した。					90千円		
第1回 令和7年12月23日 出席委員6人							
第2回 令和8年3月9日 出席委員6人							
2 総務費							
2 徴税費							
2 賦課徴収費						P. 27	
課税事務費					15,002 (11,342)	その他	1,665
						一般財源	13,337
1 コンビニ交付サービス委託手数料					47千円		
・ 課税証明書等コンビニ交付件数 402件							
2 業務委託料					11,123千円		
(1) 固定資産土地評価業務委託					3,190千円		
次回令和9年度評価替えに向けて価格形成要因調書の作成等を行った。							
(2) 固定資産税GISシステム構築・運用業務委託					3,575千円		
適正な評価を実施するため、地番図や航空写真等を一元管理するシステムを運用した。							
(3) 標準宅地の時点修正率判定業務委託					610千円		
令和8年度の価格の修正において活用するため、不動産鑑定士による鑑定評価の修正(令和7年7月1日現在)を実施した。							
(4) 地図整備業務委託					220千円		
窓口業務に使用している地図データ(公図の写し)を登記済通知書により分合筆等を行い整備した。							
(5) 家屋評価システム構築・運用業務委託					1,056千円		
家屋評価を行うためのシステムを運用した。							
(6) 基準地・標準地等鑑定業務委託、ゴルフ場近傍林地の鑑定評価業務委託					2,472千円		
次回令和9年度評価替えに活用するため、不動産鑑定士による鑑定評価(令和8年1月1日現在)を実施した。							

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ	
事 業 名				財源内訳(千円)	
	3	地方税共同機構負担金 地方税の電子申告、電子納税及び国税連携等のネットワークシステムの運営に係る負担金			3,393千円
	徴収事務費		7,930 (5,315)	一般財源	7,930
	1	町税等の収入確保に要する経費			6,862千円
	(1)	口座振替手数料			
	(2)	郵便振替手数料			
	(3)	コンビニ収納手数料			
	(4)	ペイジー口座振替関係手数料			
	(5)	預貯金照会システム関係手数料			
	(6)	窓口収納手数料（特別徴収分）			
	(7)	地方税納付サービス手数料（電子送金分）			
2	町税等の納付環境の整備等に要する経費			1,068千円	
(1)	町税等コンビニエンスストア収納事務委託			132千円	
(2)	＜新＞生活改善型納付相談業務委託			443千円	
(3)	日本マルチペイメントネットワーク推進協議会負担金			100千円	
(4)	軽自動車（環境性能割）徴収取扱費			170千円	
過誤納金還付金経費			72,659 (22,521)	県支出金 一般財源	35,963 36,696
1	＜補正＞償還金				72,604千円
・ 町税の過誤納により生じた過誤納金等を還付した。					
科 目		件 数	金 額		
町民税 個人		203件	56,927,400円		
配当割控除等による還付		161件	10,466,261円		
町民税 法人		56件	2,741,000円		
固定資産税・都市計画税		14件	261,900円		
軽自動車税		3件	18,500円		
収支振替		53件	2,188,839円		
2	還付加算金				55千円
・ 還付金の額等に応じて生じた加算金 7件					

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ	
事 業 名				財源内訳(千円)	
2 総務費					
3 戸籍住民基本台帳費					
1 戸籍住民基本台帳費				P. 28	
戸籍住民基本台帳事務運営費			3, 234 (1, 138)	国庫支出金 一般財源	788 2, 446
1 戸籍事務					
戸籍法に基づく戸籍届書の受理及び戸籍の記載、戸籍全部事項証明書等の交付事務を行った。					
(1) 戸籍届出数					
出生 188件					
死亡 552件					
婚姻 302件					
離婚 69件					
転籍 123件					
他 158件					
計 1, 392件					
(2) 戸籍全部・個人事項証明等交付申請による交付					
5, 967件（有料5, 097件 無料870件）					
(3) 人口動態調査事務					
出生、死亡、死産、婚姻及び離婚の届書に基づき、国の人口動態調査票を作成し、人口及び厚生労働行政施策の基礎資料とするための事務を行った。					
出生 97件					
死亡 414件					
婚姻 79件					
離婚 37件					
死産 0件					
計 627件					
2 住民基本台帳事務					
住民基本台帳法に基づく住民異動届による異動処理及び住民票等の交付事務を行った。					
(1) 住民異動届数					
転入 723件					
転出 888件					
転居 177件					
世帯変更 97件					
職権修正等 775件					
計 2, 660件					
(2) 住民票等交付申請による交付					
15, 674件（有料13, 681件（うちコンビニ交付分3, 917件）、無料1, 993件）					
3 印鑑登録証明事務					
(1) 印鑑登録 950件					
(2) 印鑑登録証明書交付					
11, 343件（有料11, 341件（うちコンビニ交付分3, 464件）、無料2件）					
4 自衛官募集事務					
自衛官募集案内の資料の配架、広報誌への掲載、募集関係各種会議への参加等啓発を行った。					

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ	
事 業 名				財源内訳(千円)	
	5	中長期在留者住居地届出等事務 各種申請 73件			
	6	コンビニ交付サービス委託手数料			864千円
	7	キャッシュレス決済手数料			127千円
	8	〈補正〉証明書コンビニ交付システム工程試験等支援業務委託 コンビニ証明発行手数料を300円から100円に減額することに伴う支援業務 を行った。			330千円
	戸籍業務電算事業		17,984 (17,033)	国庫支出金 その他 一般財源	2,586 12,395 3,003
	1	戸籍情報システムの管理、運用を行った。 (1) 戸籍システムハードウェア賃貸借料 (2) 戸籍クラウドサービス利用料			1,576千円 6,640千円
	2	戸籍法改正に伴う、氏名の振り仮名記載に係る業務を行った。 (1) 振り仮名の法制化に伴う戸籍情報システムの改修を行った。 戸籍情報システム改修業務委託 (2) 〈新〉戸籍に記載する氏名の振り仮名の確認業務を行った。 ア 戸籍振り仮名通知書の印刷費 イ 戸籍振り仮名通知書の郵送費			814千円 1,772千円 577千円 1,195千円
	3	〈繰越〉戸籍・附票システムの標準化・共通化に必要なシステム改修業務を 行った。 ・ 戸籍・附票システム標準化・共通化に係るシステム改修業務委託 (令和8年度に事故繰越 3,036,000円)			7,018千円
4	〈補正〉戸籍の附票に旧氏及び旧氏の振り仮名を記載するためのシステム改 修業務を行う。 ・ 戸籍附票システム改修業務委託 (令和8年度に繰越 1,848,000円)			0千円	
マイナンバーカード交付事業			5,222 (6,242)	国庫支出金	5,222
○ マイナンバーカードの普及促進に取り組み、交付や更新に係る事務を行っ た。 ・ 関連件数 (令和8年3月31日時点) マイナンバーカード保有件数 24,838件 (人口比約78.1%)					

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ	
事 業 名				財源内訳(千円)	
2 総務費					
4 選挙費					
1 選挙管理委員会費				P. 28	
選挙管理委員会運営費			1, 889 (1, 859)	県支出金 一般財源	15 1, 874
1 選挙管理委員会の開催（委員 4 人）				1, 889千円	
(1) 定例委員会（毎月 1 回開催）					
(2) 選挙時における臨時委員会					
2 各種選挙人名簿の調製					
(1) 選挙人名簿、在外選挙人名簿の調製					
令和 8 年 3 月定時登録者数					
男 12, 201人 女 14, 357人 合計 26, 558人					
(2) 在外選挙人名簿の調製					
令和 8 年 3 月定時登録者数					
男 23人 女 53人 合計 76人					
(3) 裁判員候補者予定者名簿及び検察審査員候補者予定者名簿の調製					
裁判員候補者予定者 33人					
検察審査員候補者予定者 25人					
2 総務費					
4 選挙費					
2 選挙啓発費				P. 28	
選挙啓発事業			65 (72)	一般財源	65
1 選挙啓発事業				45千円	
(1) 各中学校の生徒会選挙に実際の選挙機材を貸し出し、模擬選挙の体験学習を通し選挙に対する啓発を図った。					
(2) 投票率の向上を図るため、啓発物品の配布を行った。					
(3) 新たに選挙権を得た人（18歳到達者）に対し、選挙啓発のハガキを送付した。					
対象者 231人					
2 葉山町明るい選挙推進協議会補助金				20千円	
2 総務費					
4 選挙費					
6 参議院議員通常選挙費				P. 29	
参議院議員通常選挙費			22, 427 (0)	県支出金 一般財源	21, 317 1, 110
○ 任期満了に伴い参議院議員通常選挙を執行した。				22, 427千円	
選挙名 第27回参議院議員通常選挙					
公示日 令和 7 年 7 月 3 日					
期日前投票 令和 7 年 7 月 4 日～令和 7 年 7 月19日（16日間）					
投開票日 令和 7 年 7 月20日 投票率 62. 73%					
(1) 投票管理者・投票立会人等報酬				2, 062千円	
(2) 会計年度任用職員報酬				2, 656千円	

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ
事 業 名				財源内訳(千円)
	(3) <補正>印刷製本費（入場券印刷等）			711千円
	(4) <補正>ポスター掲示板設置撤去委託料			3,069千円
	(5) 投開票所設営撤去委託			1,314千円
	(6) 備品購入費			2,497千円
	投票用紙計数機（2台）及び投票用紙自動交付機（7台）			
2 総務費				
4 選挙費				
7 衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査費				P. 29
<補正>衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査費			17,507 (15,387)	県支出金 17,507
○ 衆議院の解散に伴い衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査を執行した。				17,507千円
選挙名 第51回衆議院議員総選挙及び第26回最高裁判所裁判官国民審査				
公示日 令和8年1月27日				
期日前投票 令和8年1月28日～令和8年2月7日（11日間）				
投開票日 令和8年2月8日 投票率 62.23%				
(1) 投票管理者・投票立会人等報酬				1,683千円
(2) 会計年度任用職員報酬				2,550千円
(3) 印刷製本費（入場券印刷等）				677千円
(4) ポスター掲示板設置撤去委託料				1,628千円
(5) 投開票所設営撤去委託				1,314千円
2 総務費				
5 統計調査費				
1 統計調査総務費				P. 29
県統計調査実施事業			30 (35)	県支出金 30
○ 神奈川県統計調査条例に基づく「神奈川県人口統計調査（毎月）」及び「神奈川県年齢別人口統計調査（1月1日現在）」を行った。				30千円
2 総務費				
5 統計調査費				
2 統計調査費				P. 30
統計調査実施事業			15,947 (131)	県支出金 15,947
○ 統計法に基づく基幹統計調査の実施等を行った。				15,947千円
(1) 学校基本調査（調査時点5月1日）				0千円
(2) <補正>国勢調査（調査時点10月1日）				15,921千円
(3) 農林業センサス（審査等事務）				1千円
(4) 経済センサス―活動調査（準備事務）				25千円
(5) 経済センサス―調査区管理				0千円

款			項	目	事業費 (千円)	決算書ページ	
事			業	名		財源内訳(千円)	
2 総務費							
6 監査委員費							
1 監査委員費						P. 30	
監査事務運営費					1, 847 (1, 851)	一般財源	1, 847
○ 地方自治法に基づく例月出納検査、決算審査、定期監査、財政的援助団体等の監査を行った。また、地方公営企業法の規定による下水道事業会計の監査を実施した。							1, 847千円
(1) 例月出納検査							
地方自治法第235条の2 第1 項の規定により会計管理者から例月出納検査書の提出を求め、関係帳票書類によって現金、計数の検査を行った。							
毎月1 回実施 12回							
(2) 決算審査							
地方自治法第233条第2 項の規定により前年度予算執行の結果並びに同法第241条第5 項の規定により基金運用状況について審査を行った。							
ア 予備審査 令和7 年6 月2 日～令和7 年7 月23日							
イ 委員審査 令和7 年7 月8 日～令和7 年8 月12日							
(3) 定期監査							
地方自治法第199条第4 項の規定により財務に関する事務の執行及び事業の監査を行った。							
ア 予備監査 令和7 年6 月3 日～令和8 年1 月22日							
イ 委員監査 令和7 年7 月8 日～令和8 年2 月6 日							
(4) 健全化判断比率等に係る審査							
地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3 条第1 項及び第22条第1 項の規定により健全化判断比率等について審査を行った。							
ア 予備審査 令和7 年8 月4 日							
イ 委員審査 令和7 年8 月12日							
(5) 財政的援助団体等の監査							
地方自治法第199条第7 項の規定により町が交付した補助金に係る出納等の事務の執行について監査を行った。							
ア 葉山町セーリング協会 令和7 年10月23日							
イ 葉山海岸花火大会実行委員会 令和8 年1 月23日							
(6) 監査事務の運営							1, 847千円
ア 監査委員報酬（識見を有するもの 1 人 議会選出委員 1 人）							1, 752千円
イ 旅費、消耗品費及び通信運搬費							52千円
ウ 神奈川県町村等監査委員協議会負担金							20千円
エ 湘南地区監査委員連合会負担金							23千円

款	項	目	事業費	決算書ページ
事	業	名	(千円)	財源内訳(千円)
3 民生費				
1 社会福祉費				
1 社会福祉総務費				
				P. 30
★民生委員（児童委員）活動事業			5, 281 (5, 794)	県支出金 3, 300 一般財源 1, 981
○ 民生委員児童委員等48人の活動、相談事業を実施した。また、必要に応じて、民生委員推薦会を開催し候補者の選出を行った。				5, 281千円
(1) 民生委員推薦会委員報酬				45千円
(2) 福祉活動委員報酬				4, 696千円
(3) 葉山町民生委員児童委員協議会補助金				540千円
戦没者慰霊祭経費			109 (114)	一般財源 109
○ 戦没者遺族を招き、恒久平和の実現と戦没者の冥福を祈念するため慰霊祭を開催した。				109千円
開催日 令和7年10月29日				
参列者 56人				
場 所 福祉文化会館大会議室				
各種福祉団体等補助金			112, 932 (78, 272)	県支出金 47, 512 一般財源 65, 420
○ 福祉の推進に努めている団体に対し、補助金を交付し、それら団体の事業、活動を支援することにより福祉の向上を目指した。				112, 932千円
(1) 葉山町社会福祉協議会補助金				55, 270千円
(2) 葉山町遺族会補助金				295千円
(3) 葉山町手をつなぐ育成会補助金				203千円
(4) 葉山町身体障害者福祉協会補助金				400千円
(5) 神奈川県原爆被災者の会葉山支部「はざくらの会」補助金				186千円
(6) 神奈川県建設連合国民健康保険組合補助金				60千円
(7) 逗葉ろうあ協会補助金				13千円
(8) 生活リハビリクラブ葉山事業補助金				48千円
(9) 葉山町シルバー人材センター事業補助金				8, 195千円
(10) 葉山あんしんセンター事業補助金				750千円
(11) <新>地域密着型サービス等整備等助成事業費補助金				39, 600千円
(12) <新>施設開設準備経費等支援事業費補助金				7, 912千円
町民いきいの家等維持管理事業			419 (365)	一般財源 419
○ 一色及び堀内町民いきいの家等の適切な維持管理業務を行った。				419千円
(1) 一色町民いきいの家利用状況 利用人数 2, 354人				
(2) 堀内町民いきいの家利用状況 利用人数 1, 633人				

款 項 目			事業費		決算書ページ
事 業 名			(千円)		財源内訳(千円)
国民健康保険特別会計繰出金			300,608 (348,428)	国庫支出金 31,955 県支出金 88,111 一般財源 180,542	
○ 一般会計から国民健康保険特別会計への繰出金				300,608千円	
(1) 保険基盤安定制度繰出金（保険料軽減分）				96,178千円	
(2) <補正>保険基盤安定制度繰出金（保険者支援分）				61,408千円	
(3) <補正>未就学児均等割保険料繰出金				1,792千円	
(4) <補正>職員給与費等繰出金				62,252千円	
(5) 産前産後保険料繰出金				709千円	
(6) 出産育児一時金等繰出金				4,704千円	
(7) 財政安定化支援事業繰出金				3,565千円	
(8) その他一般会計繰出金				70,000千円	
介護保険特別会計繰出金			531,771 (521,033)	国庫支出金 12,235 県支出金 6,125 一般財源 513,411	
○ 一般会計から介護保険特別会計への繰出金				531,771千円	
(1) 介護給付費繰出金				383,904千円	
(2) <補正>職員給与費等繰出金				94,653千円	
(3) 地域支援事業繰出金				29,129千円	
(4) 低所得者保険料軽減繰出金				24,085千円	
★地域自殺対策強化事業			67 (67)	県支出金 38 一般財源 29	
○ 葉山町自殺対策計画に沿って、地域、職場、家庭、個人等の社会全体が自殺対策に取り組むための普及、啓発、人材育成等事業を行った。				67千円	
地域福祉計画推進事業			147 (262)	一般財源 147	
1 第3次葉山町地域福祉推進プランの進行を管理した。				57千円	
・ 策定委員会委員報酬 開催日 令和8年3月4日					
2 地域福祉計画に沿って施策の推進を図った。				90千円	
・ コミュニティソーシャルワーク入門研修業務委託 開催日 令和7年8月18日、令和8年3月9日・16日 参加者 延べ135人					
<新>終活サポート事業			71 (0)	一般財源 71	
○ 人生の最期を自分らしく迎えることができるようセミナーを開催し、終活の普及を図った。 開催日 令和7年6月20日、令和8年3月19日 参加者 延べ126人				71千円	

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ	
事 業 名				財源内訳(千円)	
＜補正＞物価高騰対策支援事業			21, 149 (0)	国庫支出金	21, 149
○ 電力、ガス、食料品等の物価高騰の影響を受けている福祉施設を支援した。					21, 149千円
(1) 高齢者施設等支援金					19, 776千円
件数 23法人 (45施設)					
(2) 障害者施設等支援金					1, 373千円
件数 7 法人 (10施設)					
3 民生費					
1 社会福祉費					
2 障害福祉費					
				P. 31	
★雇用報奨金支給事業			900 (900)	一般財源	900
○ 町内在住の知的障害者又は精神障害者を 3 か月以上雇用する事業主に対し、雇用報奨金を支給することにより、雇用促進と就労の定着を図った。					900千円
・ 利用者 3 人 (事業所数 3 か所)					
意思疎通支援事業			1, 149 (1, 068)	国庫支出金	473
				県支出金	241
				一般財源	435
1 手話通訳者等派遣事業					383千円
音声言語によるコミュニケーションが困難な聴覚障害者に手話通訳者及び要約筆記者を派遣することにより、社会参加の促進を図った。また、感染症対策等により派遣が困難な時に、タブレット等を使用した遠隔手話を行える体制を整えた。					
・ 派遣回数 34回					
2 手話奉仕員養成講座開催事業					654千円
手話の習得を希望している者に対し、厚生労働省の定めたカリキュラムに基づく講座を開催し、手話奉仕員を養成した。					
・ 開催回数 基礎課程講座 22回 フォローアップ講座 9回					
3 ＜新＞音声版制度案内					112千円
視覚障害者用に「障害児者のための制度案内」の音声版を作成した。					
補装具給付事業			4, 655 (6, 223)	国庫支出金	3, 097
				県支出金	1, 558
1 身体障害児者補装具給付事業					4, 415千円
身体障害児者の損なわれた機能を補完して、日常生活や職業活動を容易にする補装具の購入又は修理等の経費を助成した。					
・ 件数 55件 (購入36件 修理19件)					
2 軽度中等度難聴児補聴器助成事業					240千円
身体障害者手帳対象外の軽度中等度難聴児に対し、言語の習得やコミュニケーション能力の向上を支援するために補聴器等購入費用の助成を行った。					
・ 件数 4 件 (購入 2 件 修理 2 件)					

款 項 目			事業費		決算書ページ
事 業 名			(千円)		財源内訳(千円)
障害児者医療費助成事業			71,578 (74,145)	国庫支出金 5,139 県支出金 22,036 その他 8,576 一般財源 35,827	
1 重度障害者医療費助成事業 63,128千円 身体障害者手帳保持者（１～２級）、知能指数35以下、身体障害者手帳３級かつ知能指数50以下の者及び精神障害者保健福祉手帳保持者（１級）を対象に、保険診療にかかる自己負担分を助成し障害者等の負担軽減を図った。 ・ 利用者 305人 2 更生医療 7,721千円 障害者総合支援法に基づき、18歳以上の身体障害者手帳保持者の障害を除去又は軽減して日常生活能力等を回復又は獲得することを目的とした医療について助成を行った。 ・ 利用者 74人 3 育成医療 0千円 障害者総合支援法に基づき、身体に障害があり、又はそのまま放置すると将来障害を残すと認められる疾患がある18歳未満の児童の障害を除去又は軽減して日常生活能力等を回復又は獲得することを目的とした医療について助成を行う。 ・ 利用者 0人 4 その他事務に要する経費 729千円					
在宅障害者福祉対策推進事業			7,193 (7,099)	国庫支出金 2,830 県支出金 1,574 一般財源 2,789	
1 住宅設備改良費助成事業 319千円 重度障害者又はその家族が住宅設備をその障害者に適するように改造する場合、工事に要する費用の一部を助成することにより、福祉の向上を図った。 ・ 利用者 2人 2 日常生活用具費支給等事業 6,874千円 在宅の障害者に対し、ストマ用装具等の日常生活用具購入費用を支給することにより、日常生活の利便性の向上を図った。 ・ 件数 135件 3 障害者用自動車改造費助成事業 0千円 身体障害者の自動車改造又は改造自動車の購入に関する費用の一部を助成することにより、就労機会の創出や社会参加の促進を図る。 ・ 利用者 0人					
在宅障害者福祉サービス事業			12,562 (13,292)	一般財源 12,562	
1 自動車燃料費助成事業 4,255千円 在宅の重度障害者に対し、燃料費の一部を助成することにより、社会参加の促進を図った。 (1) 登録者 239人 (2) 燃料給油券 1か月あたり100(令和7年9月まで) 1か月あたり1,500円(令和7年10月から)					

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ	
事 業 名				財源内訳(千円)	
	2	障害児者通所交通費支給事業			5,191千円
		障害児者施設に通所している者に対し、通所にかかる交通費を支給することにより、経済的負担の軽減を図った。			
		・ 利用者 63人(46施設)			
	3	障害者タクシー券交付事業			3,116千円
		移動が困難な在宅の障害者に対し、タクシー券を交付することにより、社会参加の促進を図った。			
		(1) 登録者 300人			
		(2) タクシー券 1か月あたり600円×2枚(令和7年9月まで)			
		1か月あたり500円×3枚(令和7年10月から)			
心身障害者手当支給事業			7,980 (7,665)	一般財源	7,980
		○ 在宅の障害者に対し、手当を支給することにより、福祉の増進を図った。			
		7,980千円			
		(1) 重度障害者 年額 25,000円 対象者 24人			
		(2) 中度障害者 年額 15,000円 対象者 268人			
		(3) 軽度障害者 年額 10,000円 対象者 336人			
障害者自立支援給付事業			587,815 (575,228)	国庫支出金 275,965 県支出金 142,438 一般財源 169,412	
	1	＜補正＞介護給付・訓練等給付等			527,536千円
		(1) 介護給付費(訪問系サービス等)			70,000千円
		主に自宅での入浴、排せつ、食事の介護(居宅介護)、行動する時に必要な介助や外出時の移動の補助(同行援護、行動援護)、重度の障害により行動上著しい困難を有する者であって、常に介護を必要とする人の支援(重度訪問介護)等の障害福祉サービスに対する給付を行った。			
		(2) 介護給付費(日中活動系サービス、施設系サービス等)			221,775千円
		ア 日中活動系サービス			
		通所先において、入浴、排せつ、食事の介護や創作活動、生産活動の機会の提供(生活介護)、医療機関における療養上の管理(療養介護)、介護者が病気等の場合の短期的な施設入所(短期入所)等の障害福祉サービスに対する給付を行った。			
		イ 施設系サービス			
		施設に入所する人に、夜間や休日、入浴、排せつ、食事の介護等を行う施設入所支援に対する給付を行った。			
		(3) 訓練等給付費			224,841千円
		ア 居住支援系サービス			
		施設等からひとり暮らしをする者への訪問(自立生活援助)、夜間や休日、共同生活を行う住居で、日常生活の援助(共同生活援助)の障害福祉サービスに対する給付を行った。			
		イ 訓練系・就労系サービス			
		身体機能や生活能力の向上のために必要な訓練(自立訓練)、一般就労に必要な知識や能力の向上及び一般就労の困難な者への働く場の提供(就労移行支援、就労継続支援)、一般就労した後の定着支援(就労定着支援)等の障害福祉サービスに対する給付を行った。			

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ
事 業 名				財源内訳(千円)
	(4) 計画相談支援給付費			9,741千円
		障害者や家族からの相談に応じ、個々の心身の状況、サービス利用の意向、家族の状況等を踏まえながら、様々なサービスが適切に組み合わせられ、計画的に利用されるようサービス等利用計画の作成に対する給付を行った。		
	(5) 療養介護医療費			1,179千円
		医療機関における療養上の管理（医療部分）に対する給付を行った。		
	2 <補正>地域生活支援事業			53,154千円
	(1) 相談支援事業			18,663千円
		障害児者やその介護者等からの相談に応じ、必要な情報提供や権利擁護のために必要な援助等を行った。		
	(2) 移動支援事業			10,501千円
		単独では外出困難な障害児者が、社会参加や余暇活動のために外出する際、移動の介助及び外出に伴って必要となる身の回りの介護のためのサービスに対する給付を行った。		
	(3) 日中一時支援事業			421千円
		障害児者の家族が社会的又は私的な理由から、在宅での介護が一時的に困難になった場合に、日中活動の場を提供し家族の介護負担の軽減を図るためのサービスに対する給付を行った。		
	(4) 訪問入浴サービス事業			1,572千円
		本人及び介護者だけでは入浴が困難な重度障害者に対し、自宅へ移動入浴車を派遣し入浴介助を行うことにより、本人の衛生の保持と介護者の負担軽減を図るためのサービスに対する給付を行った。		
	(5) 地域活動支援センター事業			10,860千円
		創造的活動又は生産活動の機会の提供や社会との交流促進・地域拠点事業、フレキシブル事業等、日中における活動の場を提供する地域活動支援センターの業務を行った。		
(6) 基幹相談支援センター事業			9,650千円	
	障害児者等が地域で自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう地域における相談支援の中核的な役割を持ち、地域生活支援拠点の機能を担う基幹相談支援センター業務を行った。			
(7) <新>重度訪問介護利用者大学修学支援事業			16千円	
	重度障害者が大学等において修学するために必要な支援体制を大学等が構築できるまでの間において、修学に必要な支援を行った。			
(8) その他（消耗品費、回線使用料、システム賃借料、支払手数料等）			1,471千円	
3 障害福祉サービスに係る加算等			7,125千円	
	市町村障害者福祉事業推進補助金交付要綱に基づき、障害福祉サービスに対する給付に加算を適用した。			
(1) 障害者グループホーム運営事業			5,935千円	
(2) 障害者地域生活サポート事業			1,190千円	
障害認定審査会運営事業			1,406 (1,259)	一般財源 1,406
○ 認定調査及び障害支援区分判定等認定審査会に係る事務を行った。				1,406千円
・ 審査会10回開催 審査件数 53件				

款 項 目			事業費	決算書ページ	
事 業 名			(千円)	財源内訳(千円)	
障害者福祉施設利用者助成事業			3,460 (3,528)	一般財源	3,460
○ グループホームに入居する障害者に対し、家賃の一部を助成することにより、負担軽減及び自立生活の支援を行った。 ・ 利用者 32人					3,460千円
★障害者施策推進事業			169 (172)	国庫支出金 県支出金 一般財源	63 32 74
○ 障害者等の地域生活を支えるためのネットワークとして構築された自立支援協議会で、地域の課題を解決することを目的とし、障害者等に対する町民の理解を深めるため、障害者との交流事業や支援者の理解、啓発事業を行った。					169千円
障害者福祉計画策定事業			500 (0)	一般財源	500
○ 次期障害者福祉計画策定に向けて、障害福祉施策の現状を把握するため障害者手帳所持者及びサービス受給者等に対し、アンケート調査を実施した。					500千円
3 民生費					
1 社会福祉費					
3 高齢者福祉費					
★在宅高齢者福祉サービス事業			14,145 (8,829)	一般財源	14,145
○ 高齢者が可能な限り在宅生活を継続できるよう各種福祉サービスを提供した。					14,145千円
(1) 無料入浴サービス事業看護師報酬等					400千円
(2) 訪問等消耗品					20千円
(3) 緊急通報システム業務委託					1千円
要介護1以上の高齢者がいる75歳以上高齢者世帯に対し、緊急通報システムを貸与した。					
利用者数 1世帯×12か月					
(4) 短期入所生活介護看取り加算金					57千円
ショートステイの看取り介護を評価することで、在宅介護の推進を図った。					
利用者数 2人					
(5) 認知症初期スクリーニング業務委託					50千円
(6) 高齢者送迎サービス業務委託					3,355千円
高齢者に対する通院、通所、買い物送迎支援を行った。					
(7) タクシー外出支援事業負担金					10,262千円
高齢者の外出を促し介護予防に繋げるため、タクシー券を交付した。					
申請者数 1,705人 利用実績 18,044枚					
(8) <新>介護人材確保対策（現任職員キャリアアップ支援）					0千円
介護人材確保対策として、現任職員に対して研修を行った。					
開催日 令和7年11月14日、令和7年12月15日					
参加者 17人					

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ	
事 業 名				財源内訳(千円)	
在宅高齢者住宅改修費助成事業			1, 113 (1, 799)	国庫支出金 一般財源	540 573
○ <補正>町内の在宅高齢者が、住み慣れた住宅で安全で快適な生活が送れるための住宅改修を促進し、高齢者等の福祉の増進に資するため、その費用の一部を助成した。 ・ 在宅高齢者住宅改修費助成金 15件					1, 113千円
入所措置事業			3, 973 (3, 609)	その他 一般財源	555 3, 418
○ <補正>町内在住の高齢者及び介護者からの入所相談に基づき、入所判定委員会で入所の要否について審査及び判定をし、入所手続事務（措置の開始、変更、廃止）及び措置費精算事務費用徴収事務を行った。 (1) 入所者数 2人 (2) 入所施設数 2施設					3, 973千円
★生きがい対策交流事業			870 (870)	一般財源	870
○ 高齢者が健康的で楽しい生活を送れるよう各種生きがい対策交流事業を実施した。 (1) ねんりんふれあいの集い事業 参加者によるかくし芸の披露や演芸会等を行うことにより、高齢者相互の交流の促進や生きがいの増進と生涯教育の普及をめざした。 ア いこいの日 21回 来場者 620人 イ 高齢者歩こう会 2回 参加者 10人 ウ 高齢者芸能大会 1回 来場者 303人 エ 社交ダンス 50回 参加者 350人 オ 高齢者趣味の作品展 1回 来場者 218人 カ 健康スポーツ教室 23回 参加者 224人 キ 囲碁・将棋教室 108回 参加者 766人 (2) 神奈川県シルバー人材センター連合会負担金					870千円 810千円 60千円
老人クラブ補助金交付事業			490 (463)	県支出金 一般財源	326 164
○ 単位老人クラブ及び老人クラブ連合会に対し、補助金を交付し、老人クラブの円滑な運営を促進するとともに、会員の生きがい対策を支援した。 (1) 単位老人クラブ補助金（11団体） (2) 老人クラブ連合会補助金					490千円 303千円 187千円

款	項	目	事業費	決算書ページ
事	業	名	(千円)	財源内訳(千円)
3 民生費				
1 社会福祉費				
4 福祉文化会館費				P. 32
会館維持管理事業			40, 208 (39, 659)	その他 3, 968 一般財源 36, 240
1 開館準備、使用申請承認、使用料の徴収等を行った。 ・ 会計年度任用職員報酬等				1, 850千円
2 会館施設、設備の予防保全を図り、機能効率を高めた。また、会館を快適かつ機能的に利用できるよう維持管理を行った。 (1) 会館管理委託 設備及び環境衛生、空調、エレベーター、警備、清掃、消防設備等 (2) 植栽管理委託 (3) ホール舞台関係設備操作委託 (4) 保守点検委託料 ホール音響・照明・舞台吊物、ピアノ、非常用電源設備 〈新〉給湯器 (5) 自家用電気工作物保安委託 (6) 廃棄物収集運搬処分委託 (7) 調査業務委託 〈新〉福祉文化会館外壁調査業務委託（執行委任） 〈新〉ホワイエ男女トイレ等アスベスト含有調査業務委託 (8) 改修工事費 〈新〉吸収冷温水器冷暖切替弁交換工事 〈新〉事務室等照明器具取替工事				28, 072千円
3 その他の維持管理				10, 286千円
(1) 修繕料 一般修繕				1, 118千円
(2) 光熱水費 電気、ガス、上下水道				8, 019千円
(3) 使用料及び賃借料 テレビ受信料、敷きマット借上料				59千円
(4) 手数料 ア ピアノ調律（アップライト3台） イ 廃棄物処理（草刈） ウ ピアノ調律（スタインウェイ1台）				123千円
(5) 会館全般、ホール舞台関係消耗品				795千円
(6) 自家発電機用燃料、会館使用申請書印刷費				172千円
(7) 過年度過誤納還付金				0千円
4 〈補正〉福祉文化会館ホールのリニューアルに向けた改修基本計画の策定 ・ 舞台照明・舞台音響設備改修基本計画策定、特定天井現況調査 (令和8年度に繰越 990, 000円)				

款 項 目			事業費	決算書ページ	
事 業 名			(千円)	財源内訳(千円)	
★文化公演事業			1, 595	その他	302
			(1, 632)	一般財源	1, 293
	○ 福祉文化会館自主事業として公演を開催し、文化の向上と意識の高揚を図った。				1, 595千円
	(1) ポスター、チラシ、プログラム印刷等				298千円
	(2) ピアノ調律料				25千円
	(3) 公演事業委託				1, 268千円
	子ども達のための音楽会「音楽の絵本」				
	(4) 使用料及び賃借料				4千円
	音楽著作権料				
	3 民生費				
1 社会福祉費					
5 国民年金費					
国民年金事業			62	国庫支出金	62
			(58)		
○ 国民年金への加入促進及び年金制度に対する啓発を促進し、年金受給権の確保と円滑な事務運営に努めた。					
・ 被保険者適用状況 (令和8年3月31日)					
ア 第1号被保険者(学生、農業、商業の自営業者等) 3,820人					
イ 第3号被保険者(サラリーマンの妻等) 1,970人					
ウ 任意加入被保険者 108人					
3 民生費					
1 社会福祉費					
6 後期高齢者医療費					
後期高齢者医療特別会計繰出金			507, 569	県支出金	61, 376
			(486, 413)	一般財源	446, 193
○ 一般会計から後期高齢者医療特別会計への繰出金					
(1) 保険基盤安定制度繰出金(県負担分) 61, 376千円					
(2) 保険基盤安定制度繰出金(町負担分) 20, 459千円					
(3) 後期高齢者医療広域連合事務費繰出金 16, 775千円					
(4) <補正>後期高齢者医療広域連合療養給付費繰出金 398, 334千円					
(5) <補正>職員給与費等繰出金 10, 625千円					
3 民生費					
1 社会福祉費					
7 価格高騰緊急支援給付金給付事業経費					
<繰越>価格高騰緊急支援給付金給付事業【追加分3】			14, 634	国庫支出金	14, 634
			(85, 733)		
○ 持続的な成長に向けた総合経済対策における物価高騰への支援として、令和6年度住民税非課税世帯に給付金を支給した。					
基準日 令和6年12月13日					
(1) 価格高騰緊急支援給付金 8, 790千円					

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ
事 業 名				財源内訳(千円)
		ア 支給対象 ・ 令和6年度住民税非課税世帯 イ 支給額 ・ 1世帯あたり30,000円 (2) こども加算金 ア 支給対象 ・ 18歳以下の児童を扶養する令和6年度住民税非課税世帯 イ 支給額 ・ 児童1人あたり20,000円 (3) 支給に係る事務経費 ア 報酬、職員手当等 イ 通信運搬費、振込手数料等		2,360千円 3,484千円 2,679千円 805千円
＜補正＞価格高騰緊急支援給付金給付事業【追加分4】			110,100 (0)	国庫支出金 110,100
○ 定額減税による減税額が納税額を上回る（減税しきれない）と見込まれる納税義務者への調整給付金において、令和6年分所得税及び定額減税の実績額等が確定したことに伴い、当初調整給付支給額の不足分等を支給した。 (1) 調整給付金 ア 当初調整給付支給額不足分 イ 当初調整給付対象外分（事業専従者等） (2) 支給に係る事務経費 ア 報酬、職員手当等 イ 消耗品費、印刷製本費等				110,100千円 104,580千円 5,520千円 4,174千円 1,346千円
3 民生費				
1 社会福祉費				
8 物価高騰対応重点支援事業経費				P. 33
＜補正＞物価高騰対応重点支援事業（国令和7年度補正予算分）			2,771 (0)	国庫支出金 2,771
○ 「強い経済」を実現する総合経済対策として、物価高から生活を守り、家計の負担を軽減するため、町民に対し給付金を支給する。 基準日 令和8年2月1日 (令和8年度に繰越 200,542,829円) (1) 物価高騰対応重点支援事業給付金 ア 支給対象 ・ 基準日に葉山町の住民基本台帳に登録がある者 イ 支給額 ・ 1人あたり6,000円 (2) 支給に係る事務経費 ア 報酬、職員手当等 イ 通信運搬費、振込手数料等				2,771千円 0千円 2,771千円 779千円 1,992千円

款	項	目	事業費	決算書ページ
事	業	名	(千円)	財源内訳(千円)
3 民生費				
2 児童福祉費				
1 児童福祉総務費			P. 33	
ひとり親家庭等医療費助成事業			10, 001 (10, 309)	県支出金 4, 642 その他 67 一般財源 5, 292
○ ひとり親家庭等に対し、生活の安定と自立を支援し、ひとり親家庭等の福祉の増進を図るため、医療費の一部（自己負担分）を助成した。 ・ 総支給件数 3, 337件			10, 001千円	
子ども医療費助成事業			138, 795 (148, 046)	県支出金 24, 914 その他 277 一般財源 113, 604
○ 子どもたちの健全な育成を支援するため、子どもの医療費の自己負担分を助成した。 ・ 総支給件数 60, 137件			138, 795千円	
★児童相談事業			1, 312 (1, 093)	国庫支出金 667 県支出金 370 その他 40 一般財源 235
○ 児童虐待防止への取組みや子どもとその保護者に対し、児童相談を実施した。 (1) 子どもと家庭に関する各種相談の実施 (2) 要保護児童対策地域協議会の運営 代表者会議 1 回 実務者会議 3 回 個別ケース会議17回 (3) 虐待予防への取組み（親支援プログラム・虐待予防講演会の実施等） ア 親育ち支援プログラムの実施 3 日コース 1 回、1 日コース 1 回実施 延べ14人参加 イ 児童虐待予防講演会の実施 41人参加 ウ 児童虐待防止啓発パンフレットの作成・配布 4, 000枚 (4) こども家庭センターの設置運営 そだちの相談室 38家庭39人 延べ456回実施 サポートプラン 6 件作成 (5) 養育支援短期入所事業（ショートステイ事業、トワイライト事業） ショートステイ34日分、トワイライト 1 日分、計35日分利用 (6) <新>子育て世帯訪問支援事業 家事支援13回分、育児・養育支援24回分、計37回分利用			1, 312千円	

款 項 目			事業費		決算書ページ
事 業 名			(千円)		財源内訳(千円)
★養育支援家庭訪問事業			26 (62)		一般財源 26
○ 養育支援の必要性があると判断された家庭を理学療法士が訪問し、技術的援助を行った。 ・ 訪問先 3 家庭					26千円
★発達障害児等支援推進事業			131,925 (112,027)		国庫支出金 66,931 県支出金 31,806 一般財源 33,188
1 たんぽぽ教室					5,244千円
(1) 発達に特別な支援を必要とする未就学児童に対し、療育指導・機能訓練(たんぽぽ、ひまわり、つくしんぼの各グループにおける集団療育指導及び個別訓練)を実施した。また、保護者に対し、保護者教室を実施した。 (人数は、令和8年3月現在) 訓練日 毎週月、火、水、木、金曜日 参加児童 34人 指導員等 6人 作業療法士 1人 言語聴覚士 1人 臨床心理士 1人 理学療法士 1人 指導補助員 2人 実施場所 葉山町たんぽぽ教室					
(2) 幼稚園保育園巡回相談事業 幼稚園や保育園に対する巡回相談・助言を行った。 14園 14回 78人					
2 発達支援システム会議 発達障害児及び特別な支援を必要とする児童の早期発見、早期の支援開始を図るとともに保健、福祉、医療、教育等が連携して一貫した相談、支援体制を整備する目的で会議を実施した。 ・ 保護者教室1回、連絡会議年4回					
3 <補正>児童福祉法に基づく児童発達支援等のサービスを実施する民間事業所に対し、給付費等を支給した。					126,681千円
(1) 受給者数 119人					
(2) 受給実績 児童発達支援 195件 放課後等デイサービス 1,366件 保育所等訪問支援 16件 障害児相談支援 238件					
★母子保健事業			29,994 (30,179)		国庫支出金 14,119 県支出金 1,269 一般財源 14,606
○ 子どもの健やかな育ちを支援するため、子どもとその保護者を対象に各種事業を実施した。					29,994千円
(1) 母子健康手帳の交付 母子の自己健康管理を目的に、妊婦や母子健康手帳未交付の産婦に対し、母子健康手帳等の交付を行った。(年間随時、窓口対応) 妊娠届出 106人 配布 106冊					40千円
(2) 健康相談 妊婦、産婦、乳幼児とその保護者に対し保健指導を行い、健康に対する支援や育児不安の軽減及び発育発達に対する支援を行った。 ア 妊婦健康相談 延べ122人					594千円

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ 財源内訳(千円)
事 業 名				
イ 2か月児育児相談	年12回	保護者 79人 児 61人		
ウ ぴよぴよ相談	年22回	保護者183人 児190人		
エ 心理発達相談	年54回	保護者111人 児103人		
(3) 健康教育				486千円
母性父性の育成や、乳幼児の発育発達に対する支援のため、各種教室の開催等を行った。				
ア プレママ&プレパパ教室	年12回	延べ 77人		
イ 離乳食教室	年 6 回	保護者56人 児45人		
ウ すこやか育児教室	年 4 回	保護者18人 児17人		
エ 2歳児教室	年 4 回	保護者18人 児18人		
オ ふれあい体験事業	小学校 3 校に 4 回実施 児童 延べ 316人			
(4) 健康診査				14,797千円
乳幼児の心身の発達状況を確認し、心身の異常の早期発見や予防、育児支援を目的に健康診査を実施した。				
ア 4か月児健康診査	年12回	108人		
イ 10か月児健康診査	年12回	118人		
ウ 1歳6か月児健康診査	年12回	132人		
エ 2歳児歯科健康診査	年 6 回	88人		
オ 3歳児健康診査	年12回	154人		
カ 3歳6か月児視聴覚健康診査				
一次検査	年12回	153人	二次検査 年 3 回	83人
キ 乳幼児経過健康診査等指導	随時	8人		
ク 妊産婦健康診査				
医療機関及び助産院委託	1,467件	償還払い	69件	
ケ 新生児聴覚検査				
医療機関及び助産院委託	83件	償還払い	12件	
コ <新>1か月児健診	随時	73人		
サ <新>妊婦歯科健診	随時	19人		
(5) 訪問指導				15千円
妊娠から出産後の母体と新生児の疾病の早期発見・予防や乳幼児の健全発育支援、育児支援を目的として、対象者宅を訪問し個別指導を行った。				
ア 妊婦訪問指導	延べ87人			
イ 産婦訪問指導	延べ103人			
ウ 新生児(乳児家庭全戸)訪問	延べ103人	うち低出生体重児	11人	
エ 乳幼児要フォロー訪問指導	延べ27人			
(6) こども家庭センター(母子保健型)				1,105千円
全ての妊産婦、子育て世帯、こどもへ一体的に相談支援を行い、妊娠届から妊産婦支援、子育てやこどもに関する相談を受けて支援につなぐためのマネジメント等を行った。				
(7) <補正>産後ケア事業(宿泊型、ナイトケア型、デイケア型、訪問型)				1,953千円
産婦人科医療機関、助産院と委託契約し、産後うつや虐待予防のための支援を実施した。				
宿泊型55日 デイケア型12日 ナイトケア型2日 訪問型23日				
(8) 妊婦のための支援給付・妊婦等包括相談支援事業				10,850千円
妊娠届出や出産届出を行った妊婦等に対し、伴走型相談支援及び経済的支援を一体的に行った。				
ア 妊婦支援給付	妊娠届出時	妊婦 1人当たり50,000円	110人	
イ 胎児の数の申請	出生届出時	子ども 1人当たり50,000円	107人	

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ	
事 業 名				財源内訳(千円)	
(9) その他				154千円	
ア	母子保健連絡会議	1 回			
イ	ブックスタート事業	108人へ配布			
乳幼児等予防接種事業			44, 203 (63, 356)	一般財源	44, 203
○ 感染性のある疾病のまん延防止と感染防止のため各種予防接種を実施した。			44, 203千円		
・ 実施内容等					
【施設】 通年 逗葉医師会加入医療機関等により実施					
【種類】 五種混合（百日咳、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ、ヒブ）、					
四種混合（百日咳、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ）、					
二種混合（ジフテリア、破傷風）、MR（麻しん・風しん）、日本脳炎、					
BCG、ヒブ、小児用肺炎球菌、子宮頸がん（キャッチアップ接種延長）、					
水痘、B型肝炎、ロタウイルス等					
五種混合 374人 四種混合 22人 二種混合 183人					
麻しん・風しん混合 291人 日本脳炎 584人					
B C G 95人 ヒブ 14人 小児用肺炎球菌 381人					
水痘 189人 B型肝炎 277人 ロタウイルス 218人					
子宮頸がん 186人 子宮頸がんキャッチアップ 182人					
★子育て支援推進事業			30, 288 (29, 874)	国庫支出金 12, 579 県支出金 8, 707 一般財源 9, 002	
1 地域における子育ての拠点として、子育て支援センターの運営管理を指定管理制度により実施した。			30, 128千円		
来館者数 3, 875人 子育て相談利用者 549人					
ファミリーサポート利用者 997人 一時預かり利用者 1, 564人					
2 ファミリーサポート利用料助成			10千円		
ファミリーサポート事業を利用したひとり親家庭等に対し、利用した際に支払った利用料の半額を助成した。					
3 <補正>保育対策総合支援事業費補助金			150千円		
令和8年度開始のこども誰でも通園制度に先立ち、保育所等に対して制度実施に係るICT機器導入経費の一部を補助した。					
・ 対象施設 1 施設					
子ども・子育て会議推進事業			67 (1, 608)	一般財源	67
○ 子ども・子育て会議を開催し、こども計画（令和7年度～令和11年度）の進捗管理や子ども・子育て支援に関する施策について、審議した。			67千円		
・ 子ども・子育て会議委員報酬					
開催日 令和7年10月16日					
養育医療給付事業			454 (0)	国庫支出金 141 県支出金 113 一般財源 200	
○ 病院又は診療所への入院が必要な乳児に対し、その養育に必要な医療給付を行った。			454千円		
・ 対象者 3 人					

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ	
事 業 名				財源内訳(千円)	
＜補正＞物価高騰対策支援事業			6,724 (0)	国庫支出金	6,724
○ 電力、ガス、食料品等の物価高騰の影響を受けている児童福祉施設を支援した。					6,724千円
(1) 子育て支援センター指定管理業務委託料【物価高騰対策分】					110千円
(2) 児童デイサービス施設支援金					110千円
(3) 民間放課後児童クラブ支援金					550千円
(4) 民間保育所等支援金					5,954千円
3 民生費					
2 児童福祉費					
2 児童福祉施設費				P. 34	
児童館等運営事業			32,868 (37,637)	その他	683
				一般財源	32,185
○ 児童館及び青少年会館の維持管理や児童の健全な発育と社会性の養成を目的に、各地区の児童たちに余暇活動の場を提供し、異年齢の児童との交流や保護者間の情報交換を促進するため各館に指導員を配置して各種事業を実施した。					32,868千円
(1) 指導員					
ア 会計年度任用職員（非常勤嘱託員） 7人（各館1人）					
イ 会計年度任用職員（日々任用職員）					
木古庭児童館 5人 上山口児童館 7人					
下山口児童館 6人 芝崎児童館 5人					
元町児童館 3人 葉桜児童館 5人					
青少年会館 6人					
(2) 利用状況					
木古庭児童館 5,186人 上山口児童館 6,767人					
下山口児童館 7,412人 芝崎児童館 4,507人					
元町児童館 6,367人 葉桜児童館 9,254人					
青少年会館 6,972人					
(3) 児童館・青少年会館維持管理					
ア 各館修繕（元町児童館受水槽修繕等）					449千円
イ 各館ガス・電気・水道料					6,362千円
ウ 各館保守点検・清掃業務委託					2,954千円
エ 工事請負費(上山口児童館浄化槽電気系統工事等)					3,078千円
★放課後児童健全育成事業			134,652 (97,645)	国庫支出金	48,774
				県支出金	48,774
				一般財源	37,104
1 保護者の就労等により、放課後家庭が留守になる児童を対象に、健全な育成と保護のため、登録制により児童館等において受入れの場を提供した。					12,638千円
・ 実施場所 青少年会館、上山口児童館、下山口児童館、葉桜児童館 (令和8年3月現在登録者数)					
上山口学童クラブ 24人					
下山口学童クラブ 25人					
葉桜学童クラブ 30人					
葉山学童クラブ 40人					

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ	
事 業 名				財源内訳(千円)	
	2	〈補正〉一定の基準を満たす民間の放課後児童クラブ（学童クラブ）に対し、運営に要する費用の一部を補助した。		122,014千円	
		・ 放課後児童健全育成事業補助金 7施設 (令和8年3月現在登録者数)			
		学童あおぞら 25人 学童ひだまり 42人			
		風の子クラブ 45人 にこにこ学童クラブ 48人			
		タイドプール 26人 明照学童ハッピースマイル17人 にこにこゆうゆう学童クラブ 30人			
3 民生費					
2 児童福祉費					
3 児童運営費					
児童手当支給事業			664,639 (465,035)	P. 34	
				国庫支出金	530,419
				県支出金	66,319
				一般財源	67,901
○ 児童手当 664,639千円					
高校生年代までの児童を養育している家庭等に対し、次世代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で支援するため、手当を支給した。 (令和6年10月制度改正以降支給額)					
3歳未満：第2子まで 月額 一律15,000円					
3歳未満：第3子以降 月額 一律30,000円					
3歳～高校生年代：第2子まで 月額 一律10,000円					
3歳～高校生年代：第3子以降 月額 一律30,000円					
・ 扶助費 663,395千円					
ア 児童手当 延べ52,108人 663,295千円					
3歳未満 第2子まで 3,479人 52,185千円					
3歳未満 第3子以降 719人 21,570千円					
3歳～中学生 第2子まで 32,404人 324,040千円					
3歳～中学生 第3子以降 4,983人 149,490千円					
高校生 第2子まで 9,984人 99,840千円					
高校生 第3子以降 539人 16,170千円					
イ 特例給付 延べ20人 100千円					
(令和6年9月以前遡及支給分 所得制限以上で月額一律5千円)					
3歳～中学生 第2子まで 12人 60千円					
3歳～中学生 第3子以降 8人 40千円					
★教育・保育給付支給事業			902,400 (844,492)	国庫支出金	428,967
				県支出金	200,912
				その他	36,065
				一般財源	236,456
1 〈補正〉入所児童保育委託 766,781千円					
保護者の就労等により保育を要する児童等について、町内外の保育所及び移行済幼稚園において保育を行った。					
逗子市、横須賀市、鎌倉市、横浜市、東京都板橋区私立保育所及び移行済幼稚園並びに町内の民間保育所及び移行済幼稚園					
・ 対象施設 37か所 委託児童数 延べ5,468人					

款 事	項 業	目 名	事業費 (千円)	決算書ページ
				財源内訳(千円)
	2	認可保育所等補助金		44,121千円
		町内の民間保育所等が行う延長保育や一時預かり等の事業に要する経費に 対し、補助金を交付した。		
		(1) 対象施設 9か所（葉山にこにこ保育園、葉山ぎんのすず保育園、おひ さま保育室、風の子保育園、芽ぐみ保育室、明照幼稚園、御国幼稚園、み んくいナーサリー、かもめと風保育園）		
		(2) 対象事業		
		ア 延長保育事業（葉山にこにこ保育園、葉山ぎんのすず保育園、おひさ ま保育室、風の子保育園、かもめと風保育園、明照幼稚園）		
		イ 一時預かり事業（葉山にこにこ保育園、明照幼稚園、御国幼稚園、か もめと風保育園）		
		ウ 保育体制強化事業（葉山にこにこ保育園、葉山ぎんのすず保育園、お ひさま保育室、風の子保育園、芽ぐみ保育室、明照幼稚園）		
		エ 低年齢児受入対策緊急支援事業（葉山にこにこ保育園）		
		オ 民間保育所健康管理体制強化事業（葉山にこにこ保育園）		
		カ 要保護児童保育所受入促進事業（おひさま保育室、風の子保育園）		
		キ 病後児保育事業（葉山にこにこ保育園）		
		ク 紙おむつ処分事業（葉山にこにこ保育園、葉山ぎんのすず保育園、風 の子保育園、みんくいナーサリー）		
		ケ <補正>保育補助者雇上強化事業（おひさま保育室）		
		コ <補正>保育所等におけるICT化推進等事業（葉山にこにこ保育園、かも めと風保育園、明照幼稚園）		
	3	認可外保育施設保育料助成金		490千円
		認可外保育所に入所している待機児童の保護者に対し、保育料の助成を行 った。		
		・ 月額10,000円 × 延べ対象人数49人		
	4	届出保育施設利用者支援事業費補助金		200千円
		認可外保育施設に対し、入所児童の健康診断、保菌検査、損害賠償保険料 の助成を行った。		
		・ 対象施設 4か所（うみのこびと、おうちえんTelacoya921、おうちえ んTelacoya921つみきのいえ、キッズルームつぼみ）		
	5	幼児教育・保育無償化助成金		67,634千円
		幼児教育・保育無償化に係る未移行私立幼稚園・認可外保育施設等・預か り保育の利用者負担分を助成した。		
		・ 対象施設 22か所 利用児童数 延べ3,411人		
	6	幼稚園類似施設利用料補助金		1,740千円
		幼児教育・保育無償化の対象とならない幼稚園類似施設の利用料を補助し た。		
		・ 月額20,000円 × 延べ対象人数87人		

款	項	目	事業費	決算書ページ
事	業	名	(千円)	財源内訳(千円)
3 民生費				
2 児童福祉費				
4 保育所費				P. 34
保育園運営事業			48,906 (42,645)	県支出金 75 その他 5,706 一般財源 43,125
○ 保護者の就労又は病気等により、保育を必要とする児童のための保育園の管理運営等を行った。 (令和8年3月現在の在園児数 98人 令和7年度卒園児数 22人) 常勤職員9人 任期付職員6人 会計年度任用職員(非常勤嘱託員)6人 会計年度任用職員(日々任用職員)34人 (シフト制 保育補助25人 調理9人 看護師1人) 年齢別クラス 5組 (1) 会計年度任用職員報酬 (2) 賄材料費 (3) 消耗品費 (4) <補正>アップライトピアノ購入				48,906千円 30,286千円 11,069千円 1,832千円 950千円
3 民生費				
2 児童福祉費				
5 物価高対応子育て応援手当支給事業経費				P. 35
<補正>物価高対応子育て応援手当支給事業			95,546 (0)	国庫支出金 86,160 一般財源 9,386
○ 「強い経済」を実現する総合経済対策として、物価高から生活を守り、子育て世帯の負担を軽減するため、子育て世帯に対し手当を支給した。 (令和8年度に繰越 1,240,000円) (1) 物価高対応子育て応援手当 ア 支給対象 ・ 令和7年9月30日時点で児童手当支給対象児童を養育する父母等 (対象児童には令和7年10月1日以降令和8年3月31日までに生まれた新生児も含む) イ 支給額 ・ 児童1人あたり20,000円 × 対象人数4,741人 (2) 支給に係る事務経費 ア 報酬、費用弁償 イ 通信運搬費、振込手数料等				95,546千円 94,820千円 726千円 200千円 526千円

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ	
事 業 名				財源内訳(千円)	
3 民生費					
3 災害救助費					
1 災害救助費				P. 35	
災害救助事業			0 (0)		
○ 台風等の自然災害により被害を受けた世帯の世帯主に対する災害復旧援助資金の貸付等			0千円		
4 衛生費					
1 保健衛生費					
1 保健衛生総務費				P. 35	
★健康増進事業			5, 120 (7, 272)	県支出金 その他 一般財源	493 725 3, 902
○ 住民の健康増進と食育推進を目的に、健康増進法と食育基本法に基づく事業を展開した。			5, 120千円		
(1) 健康教室等を開催し、運動や食を通じて、町民の健康づくりの推進を図った。			588千円		
ア 健康教室等の開催					
生活習慣改善教室等の各種健康教室、健康教育、講演会等を行った。					
・代謝アップ健康教室（1回）4日間1コース					
参加者 実15人 延べ54人					
・ピラティス入門講座（1回）4日間1コース					
参加者 実15人 延べ57人					
・ストレッチ＆ヨガ（1回）4日間1コース					
参加者 実16人 延べ53人					
・肩こり・腰痛予防改善教室（1回）参加者 13人					
・生活習慣改善教室（1回）5日間1コース					
参加者 実12人 延べ47人					
・がん予防講演会（大腸がん予防について）参加者 57人					
・依頼による健康教育（若宮会）（2回）参加者 49人					
・健康手帳の発行 交付数 276人					
・骨盤底筋運動教室（1回）参加者 14人					
イ 栄養、食育関係					
ヘルスメイト養成講座、かんたん料理教室等を行った。					
・ヘルスメイト養成講座 1コース10回					
参加者 実5人 延べ47人 修了5人					
・ヘルシークッキング教室（1回）調理実習と講話					
参加者 8人					
・かんたん料理教室（2回）調理実習と講話 参加者 17人					
・災害に備えた食生活教室（1回）参加者 15人					
ウ 健康相談、栄養相談の実施					
健康相談 相談者 2,880人					
栄養相談 相談者 実7人 延べ8人					
エ 保健指導の実施					
随時の訪問指導 訪問対応者 実8人 延べ10人					
その他の保健指導 実14人 延べ31人					

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ
事 業 名				財源内訳(千円)
	(2) 健康増進計画・食育推進計画事業の推進			4,532千円
	第3期葉山町健康増進計画・食育推進計画（令和6年度～令和11年度）に基づいた、各種事業の実施により、町民の健康増進に取り組んだ。			
	ア 健康増進計画・食育推進計画策定委員会（推進委員会）の開催			
	開催日 令和7年7月24日			
	イ 各種運動の普及（葉山体操）			
	葉山体操教室の実施 30回 参加者 延べ374人			
	葉山体操普及員による出張講座 413回 参加者 延べ5,000人			
	ウ 健康増進施設利用補助による運動習慣化促進			
	3施設 利用券交付者数 1,680人			
	エ ウォーキングの普及			
	（ウォーキングマップ作成、ウォーキング教室の開催）			
	・葉山ウォーキングマップの作成配布			
	1字1コース 6コース 計11,000部作成			
	・ウォーキング教室 2日1コース			
	参加者 11人 延べ19人			
	オ 栄養改善への取組み（減塩と野菜摂取量増加等）			
	カ 食育の推進			
	小学校への食育支援として、逗葉歯科医師会の歯科保健指導時に小学校4年生に対して食育支援を行った。			
	指導（一色小学校） 91人			
	リーフレット配布（4校） 313人			
	キ 健診・検診受診強化			
	集団健（検）診を29回、個別健（検）診を47医療機関で実施した。			
ク 睡眠等の生活改善				
質の良い睡眠での健康増進を目的に、睡眠講演会を開催した。				
開催日 令和8年2月25日 参加者 49人				
ケ 口腔の健康促進（お口の健康展実施等）				
歯科医師会及び鎌倉保健福祉事務所と連携し、庁舎ロビーで歯周病や口腔フレイル予防等に取り組んだ。				
開催日 令和7年6月9日から令和7年6月13日 参加者 207人				
(3) 在宅医療の推進				
「逗葉地域在宅医療・介護連携相談室」の機能充実のため、運営事業に対する協力を行った。				
★各種検診事業			27,775 (28,630)	国庫支出金 81 県支出金 1,541 一般財源 26,153
○ 住民の健康増進を目的に、健康増進法に基づく歯周病検診及び各種がん検診等を実施した。				
(1) 歯周病検診（20・30・40・50・60・70歳対象） 受診者 174人				
(2) 各種がん検診等				
(集団) 年29回 葉山町保健センター (8回)				
ロフォス湘南 (2回)				
逗子市保健センター (18回)				
葉山港港湾管理事務所 (1回)				
(個別) 通年 逗葉医師会加入医療機関等で実施				

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ																																																																										
事 業 名				財源内訳(千円)																																																																										
<table><tr><td>項目</td><td>対象者</td><td>集団</td><td>個別</td><td>計</td></tr><tr><td>胃がん検診</td><td>40歳以上</td><td>418人</td><td>49人</td><td>467人</td></tr><tr><td>胃がんリスク検診</td><td>〃</td><td>82人</td><td>110人</td><td>192人</td></tr><tr><td>肺がん検診</td><td>〃</td><td>976人</td><td>724人</td><td>1,700人</td></tr><tr><td>大腸がん検診</td><td>〃</td><td>1,023人</td><td>1,130人</td><td>2,153人</td></tr><tr><td>前立腺がん検診</td><td>〃</td><td>411人</td><td>457人</td><td>868人</td></tr><tr><td>乳がん視触診検診</td><td>20歳～39歳</td><td>—</td><td>6人</td><td>6人</td></tr><tr><td>乳がん検診</td><td>40歳以上偶数年</td><td>277人</td><td>281人</td><td>558人</td></tr><tr><td>うち無料受診券</td><td>40歳</td><td>9人</td><td>28人</td><td>37人</td></tr><tr><td>子宮頸がん検診</td><td>20歳以上</td><td>311人</td><td>683人</td><td>994人</td></tr><tr><td>うち無料受診券</td><td>20歳</td><td>0人</td><td>1人</td><td>1人</td></tr><tr><td>骨粗しょう症検診</td><td>20歳以上</td><td>489人</td><td>—</td><td>489人</td></tr><tr><td rowspan="3">肝炎ウイルス検診</td><td>40歳</td><td>4人</td><td>3人</td><td>7人</td></tr><tr><td>41歳以上</td><td>81人</td><td>148人</td><td>229人</td></tr><tr><td>うち無料受診券</td><td>41・46・51・56・61歳</td><td>50人</td><td>103人</td><td>153人</td></tr></table>					項目	対象者	集団	個別	計	胃がん検診	40歳以上	418人	49人	467人	胃がんリスク検診	〃	82人	110人	192人	肺がん検診	〃	976人	724人	1,700人	大腸がん検診	〃	1,023人	1,130人	2,153人	前立腺がん検診	〃	411人	457人	868人	乳がん視触診検診	20歳～39歳	—	6人	6人	乳がん検診	40歳以上偶数年	277人	281人	558人	うち無料受診券	40歳	9人	28人	37人	子宮頸がん検診	20歳以上	311人	683人	994人	うち無料受診券	20歳	0人	1人	1人	骨粗しょう症検診	20歳以上	489人	—	489人	肝炎ウイルス検診	40歳	4人	3人	7人	41歳以上	81人	148人	229人	うち無料受診券	41・46・51・56・61歳	50人	103人	153人
項目	対象者	集団	個別	計																																																																										
胃がん検診	40歳以上	418人	49人	467人																																																																										
胃がんリスク検診	〃	82人	110人	192人																																																																										
肺がん検診	〃	976人	724人	1,700人																																																																										
大腸がん検診	〃	1,023人	1,130人	2,153人																																																																										
前立腺がん検診	〃	411人	457人	868人																																																																										
乳がん視触診検診	20歳～39歳	—	6人	6人																																																																										
乳がん検診	40歳以上偶数年	277人	281人	558人																																																																										
うち無料受診券	40歳	9人	28人	37人																																																																										
子宮頸がん検診	20歳以上	311人	683人	994人																																																																										
うち無料受診券	20歳	0人	1人	1人																																																																										
骨粗しょう症検診	20歳以上	489人	—	489人																																																																										
肝炎ウイルス検診	40歳	4人	3人	7人																																																																										
	41歳以上	81人	148人	229人																																																																										
	うち無料受診券	41・46・51・56・61歳	50人	103人	153人																																																																									
★救急医療対策事業			33,642 (46,408)	一般財源 33,642																																																																										
1 一次救急医療対策事業及び障害者歯科診療事業26,468千円 逗葉医師会、逗葉歯科医師会及び逗葉地域医療センターの協力により、逗葉地域医療センターにおいて、逗子市・葉山町の一次救急医療体制を確保した。また、障害者歯科診療を実施した。 患者数 <table><tr><td>内科・小児科（休日・夜間）</td><td>1,019人</td></tr><tr><td>外科（休日・夜間）</td><td>214人</td></tr><tr><td>歯科（休日）</td><td>64人</td></tr><tr><td>障害者歯科診療（毎週水・木の午後）</td><td>26人</td></tr></table> 休日 10：00～17：00／夜間 20：00～23：00 2 二次救急医療対策事業（三浦半島地域救急医療対策事業）7,174千円 各医師会等の協力のもと、三市一町（横須賀市、三浦市、逗子市、葉山町）の連携により三浦半島地域における二次救急医療体制を確保した。 (1) 広域病院群輪番制運営事業費負担金 三浦半島地域の救急指定協力病院（10病院）が輪番で当直病院を定め、一次医療機関からの転送患者及び救急車で直接搬送される救急患者に対応した。（内科・小児科・外科・整形・耳鼻科等） ア 平日（毎夜18時～翌朝8時） イ 休日（毎休日・年末年始 終日）内科・小児科・外科他 (2) 広域救急拠点事業 休日・年末年始 9時～17時 （神奈川県の実業 眼科・耳鼻科）					内科・小児科（休日・夜間）	1,019人	外科（休日・夜間）	214人	歯科（休日）	64人	障害者歯科診療（毎週水・木の午後）	26人																																																																		
内科・小児科（休日・夜間）	1,019人																																																																													
外科（休日・夜間）	214人																																																																													
歯科（休日）	64人																																																																													
障害者歯科診療（毎週水・木の午後）	26人																																																																													

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ	
事 業 名				財源内訳(千円)	
★災害医療対策事業			116 (1, 002)	一般財源	116
○ 災害時における医療救護活動を円滑に行うため、必要な医療資器材等の管理を行うとともに研修等による医療救護活動に関わる人材の資質の向上を図った。					116千円
(1) 災害時医療救護活動研修会					36千円
(2) 災害時用備蓄医薬品・医療資器材組替更新業務委託					0千円
(3) 災害時用医薬品（劇物等）管理・保管業務委託					80千円
保健衛生関連団体等支援事業			23, 801 (22, 637)	一般財源	23, 801
○ 保健衛生関連団体等の活動を支援するため、補助金等を交付した。					23, 801千円
(1) 補助金					9, 786千円
ア 逗葉医師会補助金					2, 783千円
イ 逗葉歯科医師会補助金					803千円
ウ 逗葉薬剤師会補助金					190千円
エ 鎌倉食品衛生協会補助金					42千円
オ 食生活改善推進団体若宮会補助金					52千円
カ 逗葉地域医療センター補助金					5, 916千円
(2) 負担金					14, 015千円
ア 神奈川県公衆衛生協会鎌倉支部負担金					12千円
イ 逗葉地域医療センター整備事業負担金					9, 819千円
ウ 県腎・アイバンク賛助金					20千円
エ 逗葉地域医療センター設備更新工事等負担金					4, 093千円
オ 逗葉地域医療センター防犯カメラ借上料負担金					66千円
カ 全国保健師長会会費					5千円
★後期高齢者健診事業			24, 562 (24, 427)	その他 一般財源	20, 417 4, 145
○ 後期高齢者医療加入者の長寿健診等を実施した。					24, 562千円
・ 令和7年4月1日現在 75歳以上 6, 467人 受診者数 1, 768人					
★後期高齢者一体的事業			89 (70)	その他	89
○ 後期高齢者に対し、保健事業と介護予防を一体的に実施する健康支援を行い、健康増進及び健康寿命の延伸を図った。					89千円
(1) 地域の通いの場に出向き、健康教育・健康相談を行った。					
10団体15グループへ延べ39回 延べ316人					
(2) 糖尿病や低栄養、服薬のハイリスク者に対し、訪問や面接等による個別保健指導を行った。（1人に対し、2回実施）					
糖尿病 実12人 延べ19人					
低栄養 実15人 延べ29人					
服薬（多剤） 実44人 延べ45人					

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ	
事 業 名				財源内訳(千円)	
	＜新＞がん患者等支援事業		5 (0)	県支出金 一般財源	1 4
	1 若年がん患者支援事業 自宅療養している若年がん患者が、住み慣れた自宅で安心して自分らしく生活するための一助となるよう、自宅療養にかかった費用に対し、助成金を交付した。				5千円
	2 骨髄ドナー支援事業 骨髄移植等の推進及び骨髄又は末梢血幹細胞を提供する人の登録の増加を図ることを目的として、ドナー及びドナーが勤務する事業所に対し、助成金を交付する。				0千円
	＜補正＞物価高騰対策支援事業		4,245 (0)	国庫支出金	4,245
	○ 電力、ガス、食料品等の物価高騰の影響を受けている医療機関等を支援した。				4,245千円
	(1) 病院（葉山ハートセンター） 29,200円×89床 (2) 無床診療所、歯科診療所、薬局 58,000円×27医療機関等 (3) 柔道整復師、歯科技工所 40,000円×2機関				2,599千円 1,566千円 80千円
4 衛生費					
1 保健衛生費					
2 予防費				P. 36	
	★高齢者等インフルエンザワクチン予防接種事業		18,206 (18,006)	一般財源	18,206
	○ 予防接種法に基づき、インフルエンザウイルスへの感染予防を目的に65歳以上の高齢者等にインフルエンザの予防接種を実施した。 ・ 令和7年4月1日現在 65歳以上 10,062人 実施期間 10月から1月まで 接種者 4,596人				18,206千円
	★高齢者等肺炎球菌ワクチン予防接種事業		730 (568)	一般財源	730
	○ 予防接種法に基づき、接種日当日に65歳の高齢者等を対象として、肺炎の予防及び重症化予防を目的に肺炎球菌ワクチンの予防接種を実施した。 ・ 令和7年4月1日現在 65歳 421人 接種者 116人				730千円

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ	
事 業 名				財源内訳(千円)	
★高齢者等新型コロナワクチン予防接種事業			13,341 (57,245)	一般財源	13,341
1 予防接種法に基づき、新型コロナウイルスへの感染予防を目的に65歳以上の高齢者等に新型コロナウイルスの予防接種を実施した。 ・ 令和7年4月1日現在 65歳以上 10,062人 実施期間 10月から1月まで 接種者 829人					9,992千円
2 <補正>令和5年度・令和6年度新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金の額の確定に伴う超過交付額の返還金					3,349千円
★高齢者等带状疱疹ワクチン予防接種事業			20,707 (178)	一般財源	20,707
○ 予防接種法に基づき、带状疱疹の発症予防を目的に65歳の人・65歳以上で5歳刻み年齢の人（70、75、80、85、90、95歳）・100歳以上の人に対し、带状疱疹ワクチン予防接種を実施した。 ・ 令和7年4月1日現在 対象者 2,181人 接種者 1,349接種					20,707千円
風しん等予防接種事業			124 (1,043)	県支出金 一般財源	37 87
○ 妊娠を予定している女性や、妊婦とその同居者に対し、胎児風しん症候群の予防等を目的に風しんの予防接種費用の一部を助成した。（予備費充用）					124千円
感染症対策事業			71 (28)	国庫支出金 一般財源	53 18
○ 特例臨時接種であったコロナワクチン接種による健康被害調査委員会を開催した。（予備費充用）					71千円
4 衛生費					
1 保健衛生費					
3 保健衛生施設費				P. 36	
保健センター維持管理事業			3,877 (5,320)	その他 一般財源	132 3,745
○ 保健センターの維持管理を行った。 (1) 電気、ガス、上下水道代 (2) 施設管理業務委託料等 (3) 維持管理に伴う消耗品等 (4) 維持管理に伴う修繕料 (5) 受変電設備高圧ケーブル取替工事（予備費充用）					970千円 1,790千円 28千円 44千円 1,045千円

款	項	目	事業費	決算書ページ
事	業	名	(千円)	財源内訳(千円)
4 衛生費				
1 保健衛生費				
4 環境衛生費				P. 36
環境保全対策事業			2, 221 (2, 336)	一般財源 2, 221
○ 健全で恵み豊かな環境を維持し、町民が健康で文化的な生活を営むための環境の保全を図った。				
(1) 環境保全啓発用消耗品等を購入した。				6千円
(2) 下山川、森戸川その他小河川の水質を検査し、環境基礎資料とした。 下山川 5 か所、森戸川 6 か所、小河川12か所				1, 870千円
(3) クリーンはやま実践活動団体交付金				299千円
(4) 町内河川の水生生物調査とリバークリーンを行った。				31千円
★緑の保全事業			24, 307 (8, 753)	県支出金 120 その他 1, 054 一般財源 23, 133
○ 緑豊かな環境をつくるため、町有緑地の整備管理を行うとともに、私有地であっても優れた樹林地及び良好な緑を保全した。				
(1) 町有緑地内の竹林を整備し、里山管理体験を実施した。				162千円
(2) 草刈り、危険木の剪定等により町有緑地の維持管理を行った。				3, 474千円
(3) 大正公園緑地管理業務委託				1, 099千円
(4) <新>危険木調査業務委託				1, 991千円
(5) <新>町有緑地植栽業務委託（東亜建設緑地）				300千円
(6) <新>町有緑地土砂撤去業務委託				448千円
(7) <新>町有緑地土留め工事				1, 782千円
(8) イトーピア緑地散策路の街路灯電気料金				11千円
(9) 市街化区域における良好な緑地を確保し、みどりの保全を図るため、緑地保全契約を行い緑地保全奨励金を交付した。				2, 516千円
(10) かながわトラストみどり財団負担金				30千円
(11) 松くい虫の防除に補助を行った。				10千円
ア 伐倒駆除補助金 (個人) 限度額 1 万円× 1 本 (法人) 限度額 5 千円× 0 本				
イ 樹幹注入補助金 (個人) 5 千円× 0 本 (法人) 2 千円× 0 本				
ウ 抵抗性マツ植樹補助金 限度額 1 万円× 0 本				
(12) いけがき設置等助成金				0千円
ア いけがき設置助成金 3 千円×30m (限度額 6 万円)				
イ ブロック塀等撤去助成金 7 千円×20m (限度額14万円)				
(13) 神奈川県森林協会負担金				37千円
(14) <新>町有緑地不安定樹木伐木業務負担金				926千円
(15) <新><補正>逗葉新道法面補修工事負担金				11, 521千円

款 項 目		事業費 (千円)	決算書ページ	
事 業 名			財源内訳(千円)	
ふるさと葉山みどり基金積立金		4,766 (4,366)	その他 一般財源	296 4,470
○ <補正>優れた自然環境を保全して、みどり豊かな郷土を残すため必要な資金を積み立てた。(予備費充用) ・ ふるさと葉山みどり基金積立金 令和7年度末ふるさと葉山みどり基金現在高 4,766千円 93,219千円				
★鳥獣保護管理対策事業		13,300 (9,121)	国庫支出金 県支出金 一般財源	1,495 3,996 7,809
○ 鳥獣の適正な保護と管理を行い、鳥獣による被害の防止や野生動物の保護を行った。 (1) アライグマ等の捕獲等に係る委託料 捕獲数 アライグマ69頭、ハクビシン25頭 2,697千円 (2) タイワンリスの捕獲等に係る委託料 捕獲数 1,796頭 6,715千円 (3) <新>イノシシの捕獲に係る委託料 捕獲数 126頭 1,566千円 (4) イノシシの処分に係る委託料 644千円 (5) 鳥獣被害対策実施隊委員報酬 119千円 (6) 葉山町鳥獣対策協議会補助金 828千円 (7) <補正>有害鳥獣捕獲奨励金 230千円 (8) 鳥獣対策消耗品費 501千円				
★ペット共生事業		538 (528)	その他	538
○ 狂犬病予防法に基づき、犬の登録管理及び狂犬病予防注射の接種促進、注射済票の交付等を行った。 令和7年度末現在登録件数 2,454頭 (1) 獣医師会と町内6会場で狂犬病予防注射、犬の登録等を実施した。 40千円 (2) 犬鑑札、注射済票等購入 40千円 (3) 神奈川県獣医師会登録注射促進業務委託 121千円 (4) 湘南獣医師会補助金 129千円 (5) 狂犬病予防注射通知 3千円 (6) 飼い主のいない猫対策事業補助金 0千円 (7) マナー啓発用物品購入 80千円 (8) <新>マナー啓発の講義を実施した。 31千円 (9) 愛犬手帳リニューアル印刷代 86千円 (10) 犬の登録等オンライン決済代行手数料 8千円				

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ	
事 業 名				財源内訳(千円)	
★合併処理浄化槽補助事業			38,213 (41,949)	国庫支出金 県支出金 一般財源	8,361 8,361 21,491
○ 生活排水による公共用水域の水質汚濁の防止を図った。 (1) 合併処理浄化槽設置整備事業補助金 33,564千円 ア 5人槽(転換) 限度額 597,000円×21基 イ 5人槽(増改築) 限度額 221,000円×0基 ウ 7人槽(転換) 限度額 679,000円×9基 エ 7人槽(増改築) 限度額 276,000円×0基 オ 10人槽(転換) 限度額 813,000円×2基 カ 既設浄化槽撤去 限度額 120,000円×30基 キ 既設浄化槽撤去 限度額 90,000円×1基 ク 配管工事 限度額 300,000円×32基 (2) 合併処理浄化槽維持管理費補助金 4,638千円 ア 市街化区域 限度額 7,500円×28件 イ 市街化調整区域 限度額 17,500円×253件 (3) 神奈川県浄化槽推進協議会負担金 11千円					
病害虫等防除対策事業			414 (461)	一般財源	414
○ 病害虫等による住民への被害を防いだ。 (1) スズメバチ駆除費助成金 限度額6,500円×49個 316千円 (2) ヤスデ対策消耗品費 98千円					
★地球温暖化対策事業			9,715 (1,750)	その他 一般財源	7,595 2,120
○ 地球温暖化対策のため、各家庭における再生可能エネルギーシステム等の普及を図った。 (1) 再生可能エネルギーシステム等設置補助金 限度額50,000円×32件 1,570千円 (2) 電気自動車購入費補助金 50,000円×11件 550千円 (3) <新>自家消費型再生可能エネルギーシステム等設置補助金 7,595千円 ア 太陽光(個人) 70,000円/kw 9件 (事業者) 50,000円/kw 0件 イ 蓄電池(個人) 141,000円/kw 8件 (事業者) 160,000円/kw 0件					
4 衛生費					
1 保健衛生費					
5 污水处理施設管理費				P. 37	
污水处理施設維持管理事業			22,936 (30,379)	その他 一般財源	14,208 8,728
○ 町内3団地にある污水处理施設を適正に維持管理し、生活排水の適正処理を行い、河川等の水質を保全した。 第1污水处理場(東伏見台) 1,200人槽 第3污水处理場(パークド葉山四季) 2,000人槽 第4污水处理場(シーライフパーク) 350人槽					

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ	
事 業 名				財源内訳(千円)	
		(1) 電気、水道料金		6,505千円	
		(2) 汚泥引拔等手数料、法定検査、口座振替手数料		3,086千円	
		(3) 維持管理等業務委託料		3,735千円	
		(4) 汚水処理施設草刈等業務委託		606千円	
		(5) 汚水処理施設緊急修繕料		0千円	
		(6) <新>手話通訳者謝礼金		0千円	
		(7) <新>汚水処理施設台帳補正業務委託		2,233千円	
		(8) <新>汚水処理施設廃止に伴う水質調査委託		26千円	
		(9) <新>汚水処理施設人孔（13か所）交換工事		4,719千円	
		(10) <新>第3汚水処理施設取付管緊急改修工事（予備費充用）		1,980千円	
4 衛生費					
1 保健衛生費					
6 審議会費				P. 37	
環境審議会運営事業			73 (82)	一般財源	73
○ 「環境基本計画の策定及び変更に関すること」、「環境の保全及び創造に関する重要事項」について調査、審議した。 ・ 環境審議会委員報酬 1回開催					73千円
4 衛生費					
2 清掃費					
1 清掃総務費				P. 37	
★ゼロ・ウェイスト推進事業			33,647 (37,110)	その他	220
				一般財源	33,427
○ ごみの資源化・減量化を推進し、ゼロ・ウェイストを目指した。					
(1) 集団資源回収協力奨励金				24,514千円	
ア 町内会、自治会分				7,712千円	
イ 集団資源回収協力業者分				16,802千円	
(2) 生ごみ処理容器の購入等				5,001千円	
ア 補助用生ごみ処理容器等購入				1,137千円	
イ 生ごみ自家処理容器及び黒土配送等業務委託				451千円	
ウ <補正>家庭用生ごみ処理機購入費補助金 限度額30,000円×131件				3,413千円	
(3) 粗大ごみシール				1,531千円	
ア 印刷、販売業務委託				1,424千円	
イ 粗大ごみオンライン決済代行手数料				107千円	
(4) <新>生ごみ分別収集関連周知啓発用チラシ印刷				0千円	
(5) ミックスペーパー回収袋添付チラシの印刷及び製作業務委託				316千円	
(6) ごみ不法投棄対策協力店用ポスター印刷				0千円	
(7) 夏期における観光客ごみ収集業務委託				682千円	
(8) <新>ごみ分別促進アプリ使用料				198千円	
(9) <新>環境フェスイベント関連経費				714千円	
(10) <新>児童館環境教育				12千円	
(11) <補正>紙おむつ等を排出するための拠点回収ボックスの購入				374千円	

款			項			目			事業費			決算書ページ																						
事			業			名			(千円)			財源内訳(千円)																						
4 衛生費																																		
2 清掃費																																		
2 塵芥処理費												P. 37																						
クリーンセンター運営事業									69,301 (18,778)			その他 一般財源			1,644 67,657																			
○ クリーンセンターの建物、設備の維持管理を行い、作業環境の保全や事故防止に努めるとともに、クリーンセンター全体の管理及び運営を行った。 (1) 持込ごみ受付業務やごみ収集業務等に伴う会計年度任用職員（日々任用職員）を雇用了。15,540千円 (2) クリーンセンターの維持管理を行った。 ア 旅費、通行料、施設管理用消耗品、医薬品代2,985千円 イ 施設用燃料代368千円 ウ 光熱水費16,842千円 エ コピー機等借上料、電話代等922千円 オ 付帯設備等の管理点検704千円 (3) 作業中の安全確保及び資格取得のための講習会を受講した。374千円 (4) 汚染負荷量賦課金236千円 (5) <補正>Wi-Fi通信環境整備工事440千円 (6) <補正>町道牛ヶ谷・戸根山線舗装復旧工事30,700千円 (令和8年度に繰越 49,270,000円)																																		
★ごみ収集事業									179,281 (170,286)			その他 一般財源			12,177 167,104																			
○ 町内全域の一般家庭から排出される生ごみ、可燃ごみ、容器包装プラスチック、プラスチックごみについては、直営（パッカー車）及び委託（軽ダンプ）により戸別収集を行った。また、資源物や埋め立てごみ等については、資源ステーションを利用し、委託により収集を行った。 粗大ごみについては、委託事業者が予約により戸別収集を行った。 福祉課と連携し、一人暮らし高齢者世帯でごみを自ら排出することが困難な世帯を対象にふれあい収集を実施した。 令和7年3月から生ごみの戸別収集を開始 <table><tr><th>区分</th><th>品目</th><th>収集</th></tr><tr><td rowspan="4">戸別収集</td><td>生ごみ</td><td>週2回</td></tr><tr><td>可燃ごみ</td><td>週1回</td></tr><tr><td>容器包装プラスチック</td><td>週1回</td></tr><tr><td>プラスチックごみ</td><td>月1回</td></tr></table> <table><tr><td rowspan="2">資源ステーション収集</td><td>びん、ペットボトル、白色トレイ等</td><td>月2回</td></tr><tr><td>草木類</td><td>週1回</td></tr><tr><td>集団資源回収</td><td>金属類、古紙類、古布・衣類</td><td>週1回</td></tr></table> 収集車両（直営）塵芥収集車 17台（うち軽ダンプ車 3台） 重機 2台 (1) ごみ収集を行うための物品の購入及び塵芥収集車等の維持管理を行った。 ア 収集に必要なとなる消耗品233千円 イ <補正>塵芥収集車等の車検、定期点検、修繕、燃料費17,596千円 フォークリフト自賠責保険料															区分	品目	収集	戸別収集	生ごみ	週2回	可燃ごみ	週1回	容器包装プラスチック	週1回	プラスチックごみ	月1回	資源ステーション収集	びん、ペットボトル、白色トレイ等	月2回	草木類	週1回	集団資源回収	金属類、古紙類、古布・衣類	週1回
区分	品目	収集																																
戸別収集	生ごみ	週2回																																
	可燃ごみ	週1回																																
	容器包装プラスチック	週1回																																
	プラスチックごみ	月1回																																
資源ステーション収集	びん、ペットボトル、白色トレイ等	月2回																																
	草木類	週1回																																
集団資源回収	金属類、古紙類、古布・衣類	週1回																																

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ	
事 業 名				財源内訳(千円)	
	ウ	印刷製本費 令和8年度 収集カレンダー			898千円
	(2)	資源ステーション収集運搬委託			35,640千円
	(3)	粗大ごみ収集運搬等委託			58,740千円
	(4)	一般廃棄物等収集運搬委託（軽車両コース）			39,880千円
	(5)	<新>生ごみ・燃やすごみ組成分析調査業務委託			3,190千円
	(6)	戸別収集ポスティング委託（収集カレンダー）			530千円
	(7)	収集情報分析等委託			864千円
	(8)	老朽化に伴い塵芥収集車を2台購入した。			21,272千円
★<新>生ごみ資源化処理事業			16,343 (0)	一般財源	16,343
○ 廃棄物（生ごみ）を計画的かつ適正に処分し、堆肥化によって資源化、ごみの減量化を図った。 ・ 生ごみ資源化を行うための物品の購入及び重機等の維持管理を行った。 ア 資源化に必要となる消耗品 3,615千円 イ 重機等の定期点検、修繕、保険、燃料費 2,029千円 ウ 手数料 139千円 生ごみ堆肥分析 エ 業務委託料 10,560千円 生ごみ資源化施設技術者派遣委託					
★廃棄物資源化・処分事業			244,729 (301,618)	その他 一般財源	50,010 194,719
○ 廃棄物を計画的かつ適正に処分した。また、ペットボトルや白色トレイ、布団等資源化可能なものについては、資源化を図り、ごみの減量化を図った。 (1) ごみの資源化等を行うための物品の購入及び重機等の維持管理を行った。 ア 資源化等に必要となる消耗品 1,212千円 イ 重機等の定期点検、修繕、保険、燃料費 1,272千円 (2) 廃棄物資源化・処分委託料 224,962千円 可燃ごみ、生ごみ、容器包装プラスチック、プラスチックごみ、不燃物残渣、植木剪定枝（草木）、ペットボトル、布団等 (3) 家電再商品化等手数料（不法投棄分） 0千円 (4) 広域連携に伴う逗子市との共同処理負担金 ア 逗子市共同処理負担金（燃やすごみ 残渣を含む） 16,545千円 イ 逗子市共同処理負担金（容器包装プラスチック 残渣を含む） 738千円					

款 項 目			事業費		決算書ページ
事 業 名			(千円)		財源内訳(千円)
クリーンセンター再整備事業			241,216 (885,407)	県支出金 25,364 町債 154,000 その他 28,000 一般財源 33,852	
○ 老朽化した既存施設を解体し、資源化处理施設、廃棄物中間処理施設等の再整備を行った。 (1) <補正>専門的な知見を有した人材をアドバイザーとして雇用した。 772千円 (2) <新>クリーンセンター敷地境界標設置等業務委託 444千円 (3) <新>町道311号線及び牛ヶ谷戸根山線調査業務委託 1,551千円 (4) <補正>クリーンセンター再整備工事費 216,848千円 (5) <補正>汚染土処分経費 21,601千円					
4 衛生費					
2 清掃費					
3 し尿処理費				P. 38	
下水道投入施設維持管理事業			37,148 (49,351)	その他 1,322 一般財源 35,826	
○ 町内及び広域連携に伴う逗子市搬入分し尿・浄化槽汚泥処理を葉山浄化センターで行った。また、適正に処理するため施設の維持管理を行った。 (1) 光熱水費（下水道使用料） 2,698千円 (2) 施設修繕料 2,581千円 (3) 原材料費 820千円 (4) 下水道投入施設負担金（下水道投入希釈負担金） 31,049千円					
汚水処理手数料等管理事業			39 (32)	一般財源 39	
○ 生活保護受給者等のし尿汲取り、浄化槽清掃に対し、費用の一部を補助した。 ・ し尿汲取り及び浄化槽清掃補助金 39千円					
5 農林水産業費					
1 農業費					
1 農業委員会費				P. 38	
農業委員会運営事業			3,324 (2,896)	県支出金 738 その他 183 一般財源 2,403	
○ 農業委員会等に関する法律に基づく業務等を行った。 3,324千円 (1) 農業委員会委員報酬（毎月総会を開催、農地調査、町事業への協力） 2,616千円 (2) 会計年度任用職員報酬 480千円 ア 農地利用状況調査結果データ化業務 58千円 イ <新>農地転用許可等のデータ化業務 422千円 (3) 神奈川県及び県農業会議等との連絡調整及び事務経費等 131千円 (4) 神奈川県農業会議負担金 97千円					

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ	
事 業 名				財源内訳(千円)	
5 農林水産業費					
1 農業費					
2 農業総務費				P. 38	
★町民農園促進事業			823 (1, 517)	その他	823
○ 町民が、土と緑に親しみ、収穫の喜びを通じて、農産物の生産と消費に対する理解を深めるために町民農園を開設した。					
葉山町上山口2339番地外 1, 570. 0㎡ (平成 4 年度開園) 56区画					
葉山町木古庭1486番地外 2, 290. 3㎡ (平成15年度開園) 45区画					
(1) 町民農園整備清掃業務委託料				508千円	
(2) 土地所有者への借上料				129千円	
5 農林水産業費					
1 農業費					
3 農業振興費				P. 39	
★地場農産物振興対策事業			4, 348 (3, 487)	国庫支出金	1, 050
				県支出金	2, 250
				一般財源	1, 048
○ 地場農産物の振興と地産地消の推進を目的に各種事業を実施した。					
(1) 農業の振興を図るため、よこすか葉山農業協同組合に対し、補助金を交付した。				398千円	
よこすか葉山農業協同組合補助金					
(2) 認定新規就農者に対し、経営開始資金を補助した。				2, 250千円	
農業人材力強化総合支援事業補助金					
(3) 鳥獣による農業被害から農産物を守るため、防護ネット等を購入する者に対し、補助金を交付した。				50千円	
農業被害防護ネット等購入費補助金 5件					
(4) 資源循環型農業の推進を目的に町内肥育農家が製造した家畜ふん堆肥を購入する者に対し、補助金を交付した。				131千円	
〈新〉堆肥利用促進費補助金 5件					
(5) 農産物加工所用地所有者への謝礼				70千円	
(6) 農業技術の研さんや地産地消に関する援農支援業務委託				300千円	
(7) 農産物品評会				63千円	
(8) 地場農産物振興のために関係機関と連絡調整を図った。					
(9) 朝市・農産物加工施設照明交換工事（予備費充用）				37千円	
(10) 〈補正〉肥料等の価格高騰の影響を受けている農業者に対し、肥料等購入費の一部を補助した。				1, 049千円	
農業者肥料等購入費補助金 17件					

款	項	目	事業費	決算書ページ
事	業	名	(千円)	財源内訳(千円)
5 農林水産業費				
1 農業費				
4 畜産業費				
				P. 39
★畜産振興対策事業			3, 944 (274)	国庫支出金 3, 670 一般財源 274
○ 肥育牛の品質の向上と効率的な生産を図るため、葉山酪農肥育組合、葉山石井牛推進協議会及び三浦半島酪農組合連合会に対し、補助金等を交付した。3, 944千円				
(1) 葉山酪農肥育組合補助金 140千円				
(2) 葉山石井牛推進協議会補助金 70千円				
(3) 三浦半島酪農組合連合会負担金 64千円				
(4) <補正>飼料等の価格高騰の影響を受けている肥育農家に対し、飼料等購入費の一部を補助した。3, 670千円				
肥育牛飼料等購入費補助金 3 件				
5 農林水産業費				
2 水産業費				
1 水産業総務費				
				P. 39
★水産振興対策事業			2, 110 (2, 756)	国庫支出金 1, 321 一般財源 789
○ 漁業活動の円滑化を図りながら漁業関連施設の維持管理を行うとともに、水産業の振興を推進した。また、相模湾全体と町水産業の活性化を図るため、関係団体が行う各種事業に対し、補助金等を交付した。2, 110千円				
(1) 関係会議等への出席（旅費） 9千円				
(2) <新>密漁防止啓発用消耗品 86千円				
(3) 真名瀬標識灯修繕（予備費充用） 453千円				
(4) <新>密漁パトロール時の熱中症対策用飲料代 6千円				
(5) 漁業関連施設等の維持管理に係る業務委託料 170千円				
(6) 関係団体への補助金等の交付 65千円				
ア 相模湾地域遊漁・海面利用協議会負担金 15千円				
イ 神奈川県水産振興促進協会負担金 15千円				
ウ 神奈川県漁業協同組合連合会負担金 35千円				
(7) <補正>燃料価格高騰の影響を受けている漁業者に対し、漁船燃料購入費の一部を補助した。1, 321千円				
漁船燃料費補助金 49件				
漁港管理事業			578 (512)	一般財源 578
○ 真名瀬漁港の維持管理を適正に行い、施設使用の円滑化を図りながら利便性の向上に努めた。578千円				
(1) 真名瀬漁港管理用消耗品 36千円				
(2) 修繕料（予備費充用） 77千円				
(3) 光熱水費 58千円				
(4) 真名瀬漁港管理に係る業務委託料 341千円				
ア 真名瀬漁港指定管理業務委託 252千円				
イ 漂着物等処理業務委託 89千円				

款 項 目			事業費	決算書ページ
事 業 名			(千円)	財源内訳(千円)
5 農林水産業費				
2 水産業費				
2 水産業振興費				P. 40
★漁業協同組合支援事業			1, 412 (1, 412)	一般財源 1, 412
○ 湘南漁業協同組合葉山支所に対する補助金の交付を行い、漁業従事者の経営安定化と水産資源の増殖を図るため、各種魚介類の種苗放流事業等を行った。また、磯焼けの原因となる食害生物（ウニ）の除去及びアイゴ等の捕獲を行い、良好な藻場生育環境の保全に努めた。				1, 412千円
・ 湘南漁業協同組合葉山支所補助金				1, 412千円
★水産多面的機能発揮対策事業活動組織支援事業			617 (277)	その他 391 一般財源 226
○ 水産資源の増殖を図るため、神奈川県地域協議会を通じて、藻場の保全や海底清掃等の活動を行う団体の活動資金を支援した。				617千円
(1) 漁場生産力・水産多面的機能強化対策等補助金（対策事業） （旧：水産多面的機能発揮対策事業活動組織支援事業）				226千円
(2) <繰越><補正>漁場生産力・水産多面的機能強化対策等補助金 （海洋環境の変化に対応した漁場保全緊急対策事業） （令和8年度に繰越 587, 000円）				391千円
6 商工費				
1 商工費				
2 商工業振興費				P. 40
永年勤続者等表彰事業			38 (48)	一般財源 38
○ 町内就業者で永年にわたり同一の職業に従事し、技術水準の向上や後進の指導育成にあたり、その職種の発展に寄与した者を表彰した。また、町内の小売店又は飲食店の中から、経営の合理化・近代化等により、消費者サービスの向上と地域商業の振興発展に寄与した優良店舗を表彰した。				38千円
・ 表彰用報償費				33千円
★商工活動等支援事業			11, 849 (12, 981)	一般財源 11, 849
○ 商工業関係者への総合的な経営改善及び地域産業の健全な発展に寄与する事業に対し、補助金等の交付を行った。				11, 849千円
(1) 葉山町商工会補助金				860千円
(2) 地域振興対策事業補助金				2, 379千円
(3) 葉山町商工会負担金				8, 400千円
(4) 商店街活性化事業負担金				210千円

款 項 目			事業費	決算書ページ
事 業 名			(千円)	財源内訳(千円)
★住宅リフォーム資金助成事業			6,550 (6,900)	国庫支出金 3,150 一般財源 3,400
○ 町内業者により住宅のリフォーム工事を行った者に対して補助金を交付することにより、地域経済の活性化及び居住環境の向上を図った。 ・ 住宅リフォーム資金補助金 (一律5万円) 131件				6,550千円 6,550千円
労政事業			408 (392)	一般財源 408
○ 地域で働く労働者を支援する団体に補助金等を交付することで、福利厚生等の向上を図った。 (1) 三浦半島地域労働者福祉協議会補助金 (2) 三浦半島中小企業勤労者福祉サービスセンター負担金 (3) 神奈川県駐労福祉センター離職対策補助金 (4) 三浦半島建築高等職業訓練校補助金				408千円 140千円 228千円 30千円 10千円
6 商工費				
1 商工費				
3 観光費				
★観光振興対策事業			8,299 (14,296)	P. 40 一般財源 8,299
○ 自然や住環境の良さといった葉山の魅力を伝えることで、来訪者が住民のように過ごしてもらうという葉山らしい観光を推進するため、関係団体に補助金等の交付や直接参画し、連携することで効果的なPRを行った。 (1) 関係会議等への出席(旅費) (2) 関係団体への補助金等の交付 ア 葉山町観光協会補助金 イ 葉山海岸花火大会実行委員会補助金 ウ 三浦半島観光連絡協議会負担金 エ 神奈川県港湾協会負担金				8,299千円 9千円 8,290千円 1,000千円 7,000千円 200千円 90千円
観光施設維持管理事業			88,233 (30,471)	県支出金 6,577 町債 37,900 その他 43,598 一般財源 158
1 町内8か所の公衆トイレや真名瀬駐車場、仙元山ハイキングコース等を快適に利用できるよう維持管理を行った。 (1) 消耗品 (2) 修繕料 (3) 光熱水費 (4) 観光施設の維持管理に係る業務委託料 ア 公衆トイレ、真名瀬駐車場及び仙元山ハイキングコースの清掃、点検、草刈り等 イ 一色公衆トイレポンプ設備点検緊急対策業務委託 ウ 仙元山ハイキングコース危険木伐採業務委託(予算流用)				78,662千円 998千円 1,222千円 2,540千円 7,630千円 6,913千円 55千円 175千円

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ		
事 業 名				財源内訳(千円)		
	エ	仙元山ハイキングコーススズメバチ駆除作業業務委託（予算流用）		100	千円	
	オ	海上安全啓発物（ブイカバー）作成業務委託		57	千円	
	カ	＜繰越＞リードフック製作業務委託		330	千円	
	(5)	真名瀬駐車場管理機器賃借料、仮設トイレ賃借料		2,676	千円	
	(6)	工事請負費		62,605	千円	
	ア	＜新＞公衆トイレ塗装工事等（予算流用）		1,121	千円	
	イ	＜新＞仙元山公衆トイレ解体工事（執行委任）		10,219	千円	
	ウ	＜新＞みそぎ橋橋梁補修工事（第一期）（執行委任）		50,600	千円	
	エ	＜繰越＞リードフック設置工事		665	千円	
	オ	＜補正＞森戸海岸南公衆トイレ吊りスライドドア更新工事 （令和８年度に繰越 2,409,000円）				
	カ	＜補正＞みそぎ橋公衆トイレ等改修工事（執行委任） （令和８年度に繰越 32,500,000円）				
	2	海岸の美化推進を図った。				
	・	（公財）かながわ海岸美化財団清掃事業負担金		9,571	千円	
	★臨御橋架け替えプロジェクト推進事業			0 (16,490)		
	○ 臨御橋架け替えプロジェクトを推進した。 ・ ＜繰越＞臨御橋補修補強予備設計及び詳細設計業務委託（執行委任） （令和８年度に事故繰越 43,450,000円）					
	6 商工費					
	1 商工費					
	4 海水浴場費				P. 40	
	★海水浴場開設事業			31,593 (30,720)	県支出金 一般財源	1,000 30,593
	○ 町内に３か所の海水浴場を開設するため、開設の要件となる監視所の設営や遊泳区域の指定、放送設備の設置等を行うとともに、海水浴客の安全を確保するため、海岸監視員・救護員を常駐させ、水難事故の未然防止に努めた。また、海水浴場の風紀対策に係るパトロールを実施した。					31,593千円
(1) 消耗品					259千円	
(2) 監視所電話の設置工事費、通話料					93千円	
(3) 海水浴場開設に係る業務委託料 遊泳区域・放送設備の設置及び撤去業務、監視・救護業務、警備業務等					23,183千円	
(4) 海岸監視所の賃借料（森戸・長者ヶ崎）					6,050千円	
(5) ＜新＞バリアフリービーチ推進事業補助金					2,000千円	
7 土木費						
1 土木管理費						
1 土木総務費				P. 41		
建築・開発関係事業			32 (32)	その他 一般財源	3 29	
○ 建築、開発、宅地造成、風致地区内行為の許可及び近郊緑地内行為届出の受理に関する事務に係る計画指導並びに関係機関との連絡調整を行った。					32千円	
・ 神奈川県建築物震後対策推進協議会負担金					32千円	

款 項 目			事業費		決算書ページ
事 業 名			(千円)		財源内訳(千円)
住宅耐震推進事業			2,385	国庫支出金	329
			(1,543)	県支出金	496
				一般財源	1,560
1 町民の生活基盤である木造住宅の簡易診断を含む耐震相談及び木造通行障害建築物の精密診断を実施し、木造住宅の一般診断、耐震補強工事図面の作成、耐震補強工事及び工事監理費用の一部を補助した。 (1) 木造住宅耐震相談業務委託（簡易診断を含む）（9件） (2) 木造通行障害建築物耐震診断業務委託（1件） (3) 木造住宅の補助金 ア 一般診断、耐震改修計画書の作成（2件） イ <補正>耐震補強工事図面の作成（2件） ウ <補正>耐震補強工事（3件） エ <補正>耐震補強工事監理（3件） 2 地震等の災害時におけるブロック塀等の倒壊及び転倒による被害を未然に防止することを目的として、倒壊等の危険性のあるブロック塀等を撤去する者に対し、撤去費用の一部を補助した。 ・ ブロック塀等撤去補助金（3件）				396千円	
				99千円	
				1,715千円	
				50千円	
				120千円	
				1,500千円	
				45千円	
					175千円
7 土木費					
1 土木管理費					
2 まちづくり条例運営費				P. 41	
まちづくり審議会運営費			0		
			(0)		
○ まちづくり行政の円滑な運営を図るため、町長の諮問に応じ、まちづくりに関する諸問題について審議するため予算を計上したが、諮問案件が無かったため未執行となった。					0千円
7 土木費					
2 道路橋りょう費					
1 道路橋りょう総務費				P. 41	
街路灯設置管理事業			18,730	一般財源	18,730
			(20,527)		
○ 夜間における歩行者等通行者の安全を図るため必要に応じ街路灯の維持管理を行った。					
(1) 光熱水費				8,458千円	
(2) 修繕料			79件	6,807千円	
(3) 街路灯点検業務委託（2年目/3か年計画業務）				3,465千円	
道路境界査定事業			2,047	県支出金	12
			(2,161)	一般財源	2,035
○ 地権者等からの申請又は町が必要とする道路査定を随時行い、査定終了後境界標を設置し、査定図を作成した。また、道路改良工事等により拡張した道路部分の分筆測量を行った。					
・ 業務委託料			6件	1,841千円	

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ
事 業 名				財源内訳(千円)
	道路台帳整備事業		2,978 (2,970)	国庫支出金 15 一般財源 2,963
	○ 工事等による現況道路変更に伴い、図面及び調書の補正を行った。また、住民や事業者に対し、土地利用に関する情報をGIS形式で町ホームページにて提供した。			
	・ 業務委託料			2,978千円
	ア 道路台帳補正委託			2,948千円
	イ <新>公開型GIS導入設定委託（データセットアップ分）			30千円
	急傾斜地崩壊対策事業		8,330 (2,304)	一般財源 8,330
	○ 急傾斜地指定区域内の防災工事実施について、県に対し働きかけを行うとともに、工事等負担金を支払った。			8,330千円
	・ 急傾斜地崩壊対策工事等負担金（2か所）			8,330千円
	土木工事積算システム事業		869 (869)	一般財源 869
	○ 土木工事発注に係る工事費等積算業務をパソコン処理により迅速かつ正確に処理した。			869千円
	・ 使用料及び賃借料			869千円
7 土木費				
2 道路橋りょう費				
2 道路維持費				
P. 42				
	★道路維持整備事業		165,781 (150,305)	国庫支出金 1,787 その他 163,000 一般財源 994
	○ 人や車の通行に支障を来さないよう、また住民生活に不便のないように道路の整備、舗装、修繕、排水路整備等を行った。			
	(1) 業務委託		1 件	1,967千円
	(2) 整備工事		1 件	28,594千円
	(3) 維持補修工事費		14件	135,220千円
	交通安全施設整備事業		4,668 (5,243)	一般財源 4,668
	○ カーブミラー、交差点鉤及び防護柵等について、必要に応じて設置又は修繕等を行った。			
	(1) 修繕料		8 件	1,455千円
	(2) 道路標示委託料		6 件	1,190千円
	(3) 設置工事費		3 件	2,023千円

款 項 目			事業費		決算書ページ
事 業 名			(千円)		財源内訳(千円)
道路維持管理事業			14,516	一般財源	14,516
			(14,008)		
○ 簡易舗装、排水施設の清掃及び草刈り等を町職員により行った。また、特殊車両や機械が必要な作業を業者委託により行った。					
(1) 食糧費					99千円
熱中症対策用飲料					
(2) 排水管及び側溝清掃等委託料			14件		5,079千円
(3) 使用料及び賃借料					8千円
(4) 原材料費					8,782千円
7 土木費					
3 河川費					
2 河川維持費					
★河川維持補修事業			19,790	一般財源	19,790
			(12,229)		
○ 河川付近の住民が安全に生活できるよう状況に応じた護岸工事等を行った。					
(1) 業務委託料					
ア 測量調査委託料					
			2件		11,166千円
イ 支流河川現況調査業務委託料			2件		5,038千円
ウ 清掃業務委託料			3件		2,783千円
エ 高枝伐採・草刈業務委託料			8件		883千円
(2) 河川維持補修工事費			2件		2,462千円
					8,624千円
7 土木費					
4 都市計画費					
1 都市計画総務費					
景観計画関連事業			165	その他	165
			(110)		
○ 葉山町景観計画に基づき、良好な景観の保全及び創出を目的とした事務事業を行った。また、景観形成に多大な影響を及ぼす屋外広告物の許認可事務、除却等を実施した。					
・ 違反屋外広告物除却委託					
					165千円
都市計画関連事業			4,622	国庫支出金	259
			(7,421)	その他	36
				一般財源	4,327
1 令和7年度に計画目標年次を迎える都市計画マスタープランの改定業務を実施した。					
・ 都市計画マスタープラン改定業務委託					
					4,103千円
2 住民や事業者に対し、土地利用に関する情報をGIS形式で町ホームページにて提供した。					
・ <新>公開型GIS導入設定委託（データセットアップ分）					
					479千円

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ	
事 業 名				財源内訳(千円)	
7 土木費					
4 都市計画費					
2 街路事業費				P. 42	
★街路整備事業			2, 193 (46, 544)	一般財源	2, 193
1 三浦半島中央道事業の周知について、神奈川県がポスティングを行ったため、未執行となった。 ・ 三浦半島中央道事業周知ポスティング業務委託 0千円					
2 都市計画道路に係わる用地の測量を行った。 (1) 都市計画道路向原森戸線内国有地測量業務 1, 288千円 (2) 都市計画道路向原森戸線内用地測量業務 880千円					
3 都市計画道路の整備工事について、整備箇所の用地の取得ができなかったため、未執行となった。 ・ 都市計画道路向原森戸線道路整備工事 0千円					
4 街路事業の推進を図るための各種調査及び研究を行った。 ・ 神奈川県都市計画街路事業促進協議会負担金 25千円					
7 土木費					
4 都市計画費					
3 公共下水道費				P. 43	
下水道事業			600, 000 (650, 000)	一般財源	600, 000
○ 一般会計から下水道事業会計への補助金 600, 000千円					
7 土木費					
4 都市計画費					
4 公園費				P. 43	
★公園管理事業			61, 984 (93, 813)	県支出金	9, 650
				その他	19, 000
				一般財源	33, 334
1 修景施設、遊戯施設、便益施設等公園施設について、利用者の利便と安全に資するため維持管理を行った。 ・ 公園遊具その他施設修繕（緊急用） 1, 241千円					
2 緑多い空間の中で、安全かつ快適に多様な屋外生活時間を過ごせる場を維持するため、一般公園等の必要な植栽等の管理を行った。 (1) 公園植栽除草業務委託 8, 183千円 (2) <新>公園植栽等総合管理業務委託 11, 628千円 (3) 一般公園高木剪定業務委託料 720千円 (4) 一色公園松くい虫防除業務委託 222千円 (5) 一色公園枯れ松伐倒業務委託 28千円 (6) 菖蒲沢公園高木剪定業務委託 300千円 (7) 花の木公園ツツジ補植植替え工事 297千円					
3 公園内の遊具及びフェンス、便益施設等について、利用者の利便と安全に資するため簡易な撤去工事費用として予算計上したが、緊急の工事がなかったため未執行となった。 ・ 公園施設等撤去工事費（緊急用） 0千円					

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ	
事 業 名				財源内訳(千円)	
	4	令和6年度に整備した公園の一部にインクルーシブ遊具を設置した。 ・ 南郷上ノ山公園インクルーシブ遊具広場整備工事		28,567千円	
	5	公園内の便益施設について、利用者の利便と安全に資するため、整備工事を行った。 (1) <新>パーゴラ公園フェンス設置工事 (2) <新>堀内防災広場フェンス設置工事 (3) <新>なかよし広場（堀内防災広場上段）健康器具設置工事 (4) 南郷上ノ山公園調整池整備工事		1,188千円 1,375千円 1,100千円 2,849千円	
	6	三浦半島地域の貴重な自然の保全と活用を図るため、国営公園の誘致活動を行った。 ・ 国営公園設置促進期成同盟会負担金		40千円	
7 土木費					
4 都市計画費					
5 都市公園管理費					
南郷上ノ山公園管理事業			34,705 (25,224)	その他 一般財源	24,546 10,159
○ 都市公園とスポーツ施設、ドッグヤード等の来園者への利便を考慮し、快適かつ安全に散策やスポーツが楽しめ、健康と体力の増進を図ることができるよう整備、維持管理を行った。 (1) 会計年度任用職員報酬、旅費 1,970千円 (2) 公園維持管理等 10,144千円 ア 光熱水費（電気、水道） 2,026千円 イ 修繕料（シャワー室換気扇修繕、給水加圧ポンプ漏水修理等） 405千円 ウ 原材料費（有料施設用黒土、砂、施設構築用材料） 3,408千円 エ 消耗品費、燃料費及び医薬材料費等 2,311千円 オ 自動車保険料 19千円 カ <新>野球場内野掘起し作業委託 1,216千円 キ <新>乗用芝刈り機購入 759千円 (3) 浄化槽清掃、キャッシュレスサービス等手数料 431千円 (4) 保守点検委託料（浄化槽） 224千円 (5) 清掃業務等委託料（受水槽清掃、廃棄物処分、公園内トイレ・シャワー室清掃） 1,629千円 (6) 植栽管理業務委託 4,787千円 (7) <新>スズメバチ駆除業務委託 (8) 通信運搬費及びテレビ受信料 280千円 (9) ウォーターサーバー借上料 46千円 (10) 公用車（電気自動車）借上料 421千円 (11) 公用車（軽ダンプ）借上料 239千円 (12) <新>Wi-Fi設置工事 25千円 (13) <繰越>南郷上ノ山公園排水設備改修工事（執行委任） 14,509千円					

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ		
事 業 名				財源内訳(千円)		
葉山しおさい公園管理事業				18,039	県支出金	837
				(19,799)	その他	6,141
					一般財源	11,061
	○ 園内を良好な状態に保ち、来園者が快適に散策できるよう整備、維持管理を行った。					
	(1) 会計年度任用職員報酬、旅費				6,623千円	
	(2) 公園維持管理等				4,827千円	
	ア 光熱水費（電気、上下水道）				3,491千円	
	イ 修繕料（污水管詰り修繕、キュービクル内電源改修）				90千円	
	ウ 原材料費				173千円	
	エ 消耗品費、燃料費、食糧費、印刷製本費、飼料費、医薬材料費				1,073千円	
	(3) 給茶機保守点検委託、消防用設備保守点検委託				67千円	
	(4) 公園トイレ・茶室、汚水桝清掃業務委託（予備費充用）				845千円	
	(5) 自家用電気工作物保安管理業務委託				267千円	
	(6) 植栽管理業務委託				2,442千円	
	(7) 枯れ松伐倒業務委託				282千円	
(8) <新>松くい虫被害対策抵抗性マツ植栽委託				93千円		
(9) 松くい虫薬剤防除業務委託				1,047千円		
(10) 廃棄物収集運搬処分委託料				143千円		
(11) 公用車（軽ダンプ）借上料				248千円		
(12) 廃棄物処理及びキャッシュレスサービス手数料等				341千円		
(13) <新>池専用クリーナー購入				242千円		
(14) <新>工事請負費（池ろ過水送水ポンプ更新）				572千円		
7 土木費						
4 都市計画費						
6 都市計画審議会費						
				P. 44		
都市計画審議会運営費				163 (118)	一般財源	163
○ 都市計画行政の円滑な運営を図るため、町長の諮問に応じ、都市計画に関する諸問題について審議した。（2回開催） 163千円						
・ 都市計画審議会委員報酬 163千円						

款			事業費	決算書ページ
項				
目				
事			(千円)	財源内訳(千円)
7 土木費				
5 住宅費				
1 住宅管理費				P. 44
町営住宅維持管理事業			3,386 (3,791)	その他 3,386
○ 町営滝の坂住宅及び平松住宅の管理及び運営を行った。				3,386千円
(1) 委託料				323千円
ア <補正>町営住宅退去に伴う居室クリーニング業務委託				
イ 消防設備点検・公園遊具点検・植栽管理				
(2) 修繕料等				3,044千円
ア <補正>町営住宅退去に伴う居室補修				
イ 施設緊急修繕（予備費充用）				
(3) 消耗品等				19千円
8 消防費				
1 消防費				
1 常備消防費				P. 44
消防管理経費			2,806 (2,961)	一般財源 2,806
1 常備消防の運営を円滑に行うために必要な経常的事務経費				2,768千円
(1) 消防関係機関各負担金				626千円
ア 全国消防長会負担金				114千円
イ 全国消防長会関東支部負担金				20千円
ウ 全国消防協会負担金				34千円
エ 神奈川県消防長会負担金				32千円
オ 神奈川県消防長会三浦半島地区協議会負担金				20千円
カ 神奈川県下消防相互応援協定特別応援費用負担金				86千円
キ 三浦半島消防団連絡協議会負担金				94千円
ク 安全運転管理者会負担金（年会費、講習会費）				20千円
ケ 消防学校賛助会負担金				6千円
コ 慰霊碑管理委員会負担金				20千円
サ 県下消防救助技術指導会負担金				30千円
シ 神奈川県水難救済会負担金				150千円
(2) 消防業務賠償責任保険掛金				56千円
(3) 通信運搬費				1,193千円
ア 電話回線利用料等				681千円
イ Wi-Fi利用料				512千円
2 <新>葉山町消防計画の見直しを行った。				38千円
・ 第一次葉山町消防計画印刷代				

款	項	目	事業費	決算書ページ
事	業	名	(千円)	財源内訳(千円)
消防出初式等事業費			126 (113)	一般財源 126
○ 消防出初式を挙行政した。				126千円
開催日 令和8年1月11日				
会 場 葉山小学校（体育館、校庭）				
消防団員永年勤続表彰 25年1人、15年7人、10年8人、優秀表彰0人				
★消防職員研修費			225 (1,606)	一般財源 225
1 消防職員として必要な専門的かつ高度な知識の習得と消防技術の向上を図るため、神奈川県消防学校に派遣した。				224千円
(1) 専科教育				
救助科1人、警防科1人、火災調査科1人、予防査察科1人、特殊災害科1人				
(2) 特別教育				
航空特別応援研修1人、火災性状特別研修1人、通信指令員研修0人				
2 消防職員を対象としたハラスメント研修を実施した。				1千円
開催日 令和7年11月28日				
内 容 川崎市消防局における救助隊員の人材育成とハラスメント防止対策の取組みについて				
講 師 川崎市消防局警防部警防課救助係 係長 (公務のため、交通費のみ支給)				
受講者数 54人（ビデオ視聴受講を含む）				
★消防活動事業			6,347 (6,226)	一般財源 6,347
1 町内にいるすべての人の生命や財産が守られ、だれもが安心できる消防体制を確立するための消防活動に要する経費（予算流用）				5,917千円
令和7年度中における出動件数				
出動種別		出動件数		
火災		5件		
救助		34件		
救急支援		208件		
その他		57件		
合計		304件		
(1) 消防救助活動用及び訓練用資機材等の購入				5,107千円
ア 空気呼吸器用ボンベ、災害活動用リュック、救助訓練用資材（スクラップ車両）、カゴ台車等				
イ 令和8年4月1日付採用職員用被服一式（3人分）				
(2) 消防活動用資機材の保守点検				402千円
ガス検知器、放射線測定器				
(3) 資機材修繕料				47千円
資機材緊急修繕料				
2 街頭消火器の維持管理				132千円
3 資格取得講習等補助金・負担金				298千円
(1) 中型自動車第一種運転免許			2人	
(2) 二級小型船舶操縦士免許			1人	

○ 消防出初式を挙行政た。

開催日 令和8年1月11日

会 場 葉山小学校（体育館、校庭）

消防団員永年勤続表彰 25年 1 人、15年 7 人、10年 8 人、優秀表彰 0 人

★消防職員研修費

1 消防職員として必要な専門的かつ高度な知識の習得と消防技術の向上を図るため、神奈川県消防学校に派遣した。

(1) 專科教育

救助科 1 人、警防科 1 人、火災調査科 1 人、予防査察科 1 人、特殊災害科 1 人

(2) 特別教育

航空特別応援研修 1 人、火災性状特別研修 1 人、通信指令員研修 0 人

2 消防職員を対象としたハラスメント研修を実施した。

開催日 令和7年11月28日

内 容 川崎市消防局における救助隊員の人材育成とハラスメント
防止対策の取組みについて

講 師 川崎市消防局警防部警防課救助係 係長
(公務のため、交通費のみ支給)

(公務のため、交通費のみ支給)

受講者数 54人（ビデオ視聴受講を含む）

★消防活動事業

1 町内にいるすべての人の生命や財産が守られ、だれもが安心できる消防体制を確立するための消防活動に要する経費（予算流用）

令和7年度中における出動件数

出動種別	出動件数
火災	5 件
救助	34件
救急支援	208件
その他	57件
合計	304件

(1) 消防救助活動用及び訓練用資機材等の購入

ア 空気呼吸器用ボンベ、災害活動用リュック、救助訓練用資材（スクラップ車両）、カゴ台車等

イ 令和8年4月1日付採用職員用被服一式（3人分）

(2) 消防活動用資機材の保守点検

ガス検知器、放射線測定器

(3) 資機材修繕料

資機材緊急修繕料

2 街頭消火器の維持管理

3 資格取得講習等補助金・負担金

(1) 中型自動車第一種運転免許 2人

(2) 二級小型船舶操縦士免許 1人

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ	
事 業 名				財源内訳(千円)	
	(3) エレベータ救助研修 1 人				
	4 消防活動協力団体への燃料等の費用弁償（案件なし）				0千円
	5 神奈川県下及び三浦半島地区で開催される各種大会に参加し、救助技術の向上を図った。				
	(1) 三浦半島地区消防救助技術交換会				
	開催日 令和7年5月8日				
	場 所 横須賀市消防局 三浦消防署				
	(2) 神奈川県下消防救助技術指導会				
	開催日 令和7年6月18日				
	場 所 神奈川県消防学校				
	★救急活動事業			5,725 (5,810)	県支出金 36 その他 22 一般財源 5,667
	1 救急活動における傷病者の救命率の向上を図るため、救急活動用資器材の整備、救急救命士の病院実習及び各種救急症例検討会等へ職員を参加させた。				5,725千円
	令和7年度中における出動件数				
	出動種別		出動件数		
	急病		1,247件		
	一般負傷		376件		
	交通事故		84件		
	移送（医療機関間）		22件		
	その他		42件		
	合計		1,771件		
	(1) 救急活動用資機材の整備				2,648千円
	＜新＞電子血圧計、＜新＞応急手当講習用AEDトレーナー等				
	(2) 救急活動用資機材の保守点検委託				279千円
	メインストレッチャー、自動心臓マッサージ器				
	(3) 三浦半島地区メディカルコントロール協議会負担金				267千円
	(4) 救急救命士の病院実習等委託料				696千円
(5) ベスト119Light（救急情報システム・予防管理システム）利用料				1,452千円	
	2 住民等に対する応急手当の普及活動を実施した。				
	講習内容		回数	講習人員	
	上級救命講習		2 回	10人	
	普通救命講習		28回	209人	
	その他講習		8 回	86人	
	3 町内に所在する民間事業者に対し、患者等搬送事業に関する講習及び事業の認定を行った。				
	★予防活動事業			755 (729)	その他 123 一般財源 632
	1 防火対象物及び危険物施設等の立入検査並びに火災予防に関する広報活動を実施した。				571千円
	2 建築確認消防同意審査、消防用設備等及び危険物規制に係る指導を行った。				
	3 秋季・春季火災予防運動を実施した。				
(秋季 令和7年11月9日～15日、春季 令和8年3月1日～7日)					

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ	
事 業 名				財源内訳(千円)	
	4	予防課員として必要な専門的かつ高度な知識の習得を図った。			100千円
	(1)	予防技術資格者の養成			13千円
	(2)	消防設備点検資格者の養成			65千円
	(3)	各種研修及び研究会等への参加			22千円
	5	防火ポスターコンクールを開催し、幼少年期の防火意識の啓発を図るとともに、入賞作品から火災予防広報ポスターを作成した。			44千円
	6	危険物安全協会補助金			40千円
	消防庁舎維持管理事業			15,498 (13,547)	その他 一般財源
	1	光熱水費			5,737千円
	(1)	電気料金			3,340千円
	(2)	水道料金			442千円
	(3)	下水道使用料			367千円
	(4)	都市ガス料金			1,588千円
	2	消防庁舎施設設備の維持管理等を行った。			6,099千円
	(1)	自家用電気工作物保安管理業務委託			
	(2)	高圧ガス製造設備保守点検業務委託			
	(3)	電話交換機保守点検業務委託			
	(4)	ガスヒートポンプ保守点検業務委託			
	(5)	消防庁舎維持管理業務委託（清掃業務等 8 業務 長期継続契約）			
	3	廃棄物収集運搬処分業務委託料			619千円
	4	消防庁舎に設置するAED借上料			29千円
	5	電話機及び電話交換機借上料			887千円
	6	消防庁舎施設設備維持に伴う修繕			2,108千円
(1)	消防庁舎施設緊急修繕料				
(2)	〈新〉中央監視装置バッテリー交換修繕				
(3)	〈新〉非常用発電機バッテリー交換修繕				
(4)	〈新〉1 階東側廊下扉交換修繕				
消防署車両等維持管理事業			4,711 (6,139)	一般財源	4,711
	1	消防車両11台及び水難救助艇の燃料代及び法定検査等による車両整備を行った。			4,445千円
	2	車両に積載するAED借上料（5 台分）			266千円

款 項 目		事業費 (千円)	決算書ページ	
事 業 名			財源内訳(千円)	
8 消防費				
1 消防費				
2 非常備消防費			P. 45	
★消防団運営事業		18,812 (15,721)	その他 一般財源	4,231 14,581
○ 消防団本部の指揮体制を強化し、分団の活動支援や災害現場における安全管理体制を構築した。				18,812千円
(1) 消防団員に年額報酬を支給した。 (令和8年3月31日現在 実員 169人)				6,852千円
ア 本団				
	団長	92,000円		
	副団長	72,000円		
	本団部長	38,000円		
	〈新〉機能別団員	10,000円		
イ 分団				
	分団長	56,000円		
	副分団長	47,000円		
	部長	38,000円		
	班長	37,000円		
	団員	36,500円		
(2) 退団した消防団員に対し、退職報償金を支給した。				4,231千円
対象者 8人				
(3) 消防団の運営費を助成した。				2,860千円
本団運営交付金 (1,060,000円)				
分団運営交付金 (300,000円×6個分団)				
(4) 消防団員等公務災害補償等共済基金への消防団員の退職報償及び損害補償に係る掛金				4,289千円
(5) 三浦半島消防団連絡協議会に参加し、三浦半島地区4市1町の消防団全般に係る情報を交換、相互の連絡調整及び活動の向上を図った。(消防団長及び副団長)				192千円
(6) 消防団だより印刷代				15千円
★消防団活動事業		9,287 (7,010)	県支出金 その他 一般財源	686 500 8,101
1 消防団員が災害等で活動した場合に出動報酬を支給した。				5,912千円
	区分	出動件数	出動延人数	出動報酬
	災害出動	8件	75人	300千円
	警戒出動	77件	770人	2,936千円
	訓練出動	146件	892人	2,676千円
	合計	231件	1,737人	5,912千円
2 バス運行業務等委託				132千円
(1) 消防署・消防団合同連携訓練(マイクロバス 22人乗り)				
(2) 〈新〉葉山町総合防災訓練にかかるミニショボ運送委託				
3 消防団活動装備品の購入				3,224千円
・ 〈新〉背負い式消火水のう、〈新〉機能別団員用ベスト、〈新〉消火訓練用資機材等				

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ	
事 業 名				財源内訳(千円)	
	4	消防団デジタル無線電波利用料 ・ 簡易デジタル無線機 65台			19千円
消防団詰所維持管理事業			26,431 (8,117)	県支出金 その他 一般財源	8,394 15,000 3,037
1 光熱水費及び通信運搬費					1,244千円
(1) 電気料金					827千円
(2) 上下水道料金					102千円
(3) プロパンガス料金					116千円
(4) 電話料金					199千円
2 消防団詰所施設設備等の維持管理業務委託等を行った。					136千円
(1) 合併浄化槽保守点検業務委託及び清掃・検査手数料 (第1・2分団)					77千円
(2) 消防用設備保守点検業務委託 (第3分団)					59千円
3 消防団詰所施設設備の維持に伴う修繕					1,038千円
(1) 消防団詰所施設緊急修繕料					
(2) <新>第5分団詰所外階段等塗装修繕					
4 消防団詰所施設設備の工事					23,821千円
(1) <新>消防団詰所温水洗浄便座設置工事 (第2・3・4分団)					
(2) <新>第1分団詰所エアコン設置工事					
(3) <新>消防団詰所LED照明装置改修工事 (第1～5分団)					
(4) <新>第3分団詰所・下山口会館・児童館 (複合施設) 外装等改修工事 (執行委任)					
消防団車両等維持管理事業			1,414 (1,646)	一般財源	1,414
○ 消防団車両12台の燃料代及び法定点検等による車両整備を行った。					1,414千円
8 消防費					
1 消防費					
3 消防施設費				P. 45	
消防用水利費			3,957 (979)	一般財源	3,957
○ 消防用水利の維持管理を行った。					3,957千円
(1) 防火水槽周り雑草対策 1か所					
(2) 消火栓修繕 3か所					
★消防車両等整備事業			27,058 (36,451)	国庫支出金 県支出金 一般財源	1,756 9,646 15,656
○ 消防車両等の更新整備を行った。					27,058千円
(1) <新>第5分団消防ポンプ自動車用救助資機材 車両は総務省消防庁より無償貸付を受けて購入を取り止めた。					
(2) <新>第6分団消防ポンプ自動車 (救助資機材搭載型)					

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ		
事 業 名				財源内訳(千円)		
★共同指令センター運用管理事業			68,726 (15,123)	県支出金	10,000	
				町債	44,200	
				その他	584	
				一般財源	13,942	
	1 共同指令センター負担金				9,405千円	
	(1) 共同指令センター運用管理等負担金				8,067千円	
	ア 運用管理負担金				6,185千円	
	イ <新>気象観測装置機器更新負担金				1,298千円	
	ウ <新>住民基本台帳CSVデータ構造変更対応委託負担金				584千円	
	(2) 消防救急デジタル無線維持管理負担金				1,175千円	
	(3) 指令センター直通電話代(予算流用)				163千円	
	2 消防救急デジタル無線共通波維持管理等負担金				55,068千円	
	(1) 消防救急デジタル無線共通波維持管理負担金				233千円	
	(2) 消防救急デジタル無線共通波光回線使用料				523千円	
	(3) 消防救急デジタル無線共通波更新整備負担金				54,312千円	
	<新>更新工事分					
	3 消防救急デジタル無線保守点検委託料				4,229千円	
	(1) 共通波保守点検(運用管理装置一式(町設置分))				885千円	
	(2) 活動波保守点検				3,344千円	
	ア 移動局無線装置				1,082千円	
	車載型無線機10台、可搬型無線機2台、携帯型無線機11台					
	イ 基地局無線装置				2,262千円	
	消防庁舎屋上アンテナ、遠隔制御装置等一式					
	8 消防費					
	1 消防費					
4 防災対策費						
防災対策事務経費			3,884 (3,925)	国庫支出金	180	
				県支出金	394	
				一般財源	3,310	
1 防災事務に関する会議、講演等への参加、文書送受、文書保管、防災事務、広域防災連携に係る経費					3,524千円	
(1) 防災事務費					2,636千円	
(2) 海拔表示柱貼替業務委託					622千円	
(3) <新>地域福祉支援システム入替業務委託					0千円	
神奈川県町村情報システム共同事業負担金での執行となり未執行						
(4) <新>地域福祉支援システム保守業務委託					0千円	
神奈川県町村情報システム共同事業負担金での執行となり未執行						
(5) 防災講演会講師謝礼					24千円	
(6) 防災講演会手話通訳者謝礼					14千円	
(7) <新>防災キッチンカー導入補助(4市1町広域防災連携)					60千円	
(8) 津波ハザードマップ増刷業務委託					168千円	
2 住民や事業者に対し、ハザードマップや防災施設に関する情報をGIS形式で町ホームページにて提供した。					360千円	
・ <新>公開型GIS導入設計委託(データセットアップ分)						

款 項 目		事業費 (千円)	決算書ページ	
事 業 名			財源内訳(千円)	
防災会議運営事業		81 (81)	一般財源	81
	○ 災害対策基本法第16条の規定に基づき、葉山町防災会議条例に定める防災会議を開催した。 ・ 開催日 令和8年3月25日 出席委員 9人 81千円			
★防災訓練実施事業		1,037 (1,117)	県支出金 一般財源	194 843
○ 災害対策基本法第48条の規定に基づき、災害時における避難対応等適切な行動力を確保するための防災訓練を行った。 (1) 令和7年度 葉山町総合防災訓練 実施日 令和7年10月19日 参加者 約500人 場 所 上山口小学校 (2) 津波避難訓練 実施日 令和7年7月19日、令和7年11月5日 (3) 防火防災訓練災害補償掛金				1,037千円 934千円 72千円 31千円
★防災行政無線維持管理事業		8,366 (6,713)	県支出金 一般財源	236 8,130
○ 情報収集伝達施設の維持管理等を行った。 (1) MCA移動系・同報系無線月額基本料金（移動系30台・同報系35局） (2) MCA移動系無線機保守点検委託（車載型6台・可搬型12台） (3) 防災行政無線保守点検委託 (4) <新>防災行政無線再整備支援業務委託 (5) 神奈川県防災行政通信網再整備市町村負担金 (6) 防災行政無線子局電気料金等 (7) MCA移動系無線修繕 (8) 防災行政無線子局修繕（予備費充用） (9) MCA車載無線機取付作業委託（指揮車） (10) その他事務経費				8,366千円 2,145千円 497千円 2,000千円 473千円 1,090千円 764千円 94千円 1,243千円 50千円 10千円
★防災資機材備蓄食糧整備事業		7,629 (14,564)	県支出金 一般財源	2,140 5,489
○ 災害対策基本法第49条の規定に基づく災害応急対策に必要な資機材、食糧等の備蓄及び整備並びに資機材の性能維持を図るための保守点検等を行った。 (1) 非常食及び飲料水等の整備 (2) 災害時乳幼児生活用品 (3) 応急給水対策用給水袋 (4) 災害備蓄用カイロ (5) 災害備蓄用液体歯磨き等 (6) 10kgウェイト (7) 防災資機材修繕料 (8) 発動発電機等保守点検委託 (9) 災害備蓄用毛布クリーニング・再梱包委託 (10) 防災資機材廃棄物処分委託 (11) バルーン照明機 (12) 発動発電機				7,629千円 3,703千円 73千円 80千円 44千円 144千円 264千円 44千円 470千円 1,463千円 230千円 1,015千円 99千円

款 項 目			事業費		決算書ページ
事 業 名			(千円)		財源内訳(千円)
★女性防火防災クラブ育成事業			671	県支出金	106
			(686)	一般財源	565
○ 防災等に関する知識及び技術を身につけることにより、地域防災力の強化を図るとともに、自主防災組織において主体的な担い手となる女性の育成を図った。(クラブ員29人、全6回講習会開催)					671千円
(1) アポロキャップ等被服費					350千円
(2) 研修視察に係るバスの借上運行業務委託					121千円
(3) 女性防火防災クラブ運営費補助金					200千円
国民保護計画運営経費			0		
			(0)		
○ 葉山町国民保護計画の運営に必要な協議会経費					0千円
・ 審議事項がなかったため未開催					
★自主防災組織支援事業			3,657	県支出金	1,210
			(3,732)	一般財源	2,447
○ 被害を軽減するために自主防災組織が防災活動を行う上で必要な、防災資機材の購入及び防災施設の視察に対するバス借上料の補助を行った。また、自主防災組織内におけるリーダーを養成する研修を行うとともに、自主防災訓練の実施を奨励した。					3,657千円
(1) 自主防災組織支援補助金					3,171千円
(2) 自主防災組織リーダー等研修費					106千円
(3) 自主防災訓練奨励金					314千円
(4) アポロキャップ等被服					66千円
★防災対策強化事業			3,727	県支出金	843
			(2,361)	その他	800
				一般財源	2,084
1 立木の倒木による被害を防除するための工事を行う者に対し、費用の一部を補助した。					1,211千円
・ 危険木伐採工事費等助成金					
(伐採費用の2分の1 限度額 100,000円) 15件					
2 災害用指定井戸の指定を受けた井戸の所有者等が、井戸に手動ポンプを設置するとき、また井戸に設置された電動ポンプを稼働させるための発電機を購入するとき要する費用の一部を補助した。					30千円
・ 災害用指定井戸手動ポンプ設置費等補助金					
(設置費用の2分の1 限度額 30,000円) 1件					
3 町内に避難情報等が発令された際に、町民が避難先として日本国内の宿泊施設を利用した費用の一部を補助する。					0千円
・ 風水害時宿泊施設利用補助金					
(宿泊費用の2分の1 限度額 5,000円)					
避難情報の発令がなかったため。					
4 危険ながけ地の崩壊による被害を防止し、町民の生命及び財産を保護するため、がけ地の防災工事を施工する者に対し、費用の一部を補助する。					0千円
・ がけ地防災対策工事費等補助金					
(工事費用の2分の1 限度額 2,000,000円)					

款 項 目			事業費 (千円)	決算書ページ	
事 業 名				財源内訳(千円)	
		5 森林からの倒木による被害を想定、防止するための調査を行った。 ・ 防災対策森林調査業務委託		2,486千円	
9 教育費					
1 教育総務費					
1 教育委員会費				P. 46	
教育委員会運営事業			3,982 (3,979)	一般財源	3,982
○ 教育委員会会議の開催、運営及び教育長、教育委員に関する事務を行った。 (1) 教育委員会定例会（毎月開催） ア 教育委員報酬 イ 教育委員会会議録作成業務 (2) 県市町村教育委員会連合会負担金 18千円 (3) 県市町村教育長会連合会負担金 5千円 (4) 県町村教育長会負担金 25千円					
総合教育会議運営事業			45 (36)	一般財源	45
○ 総合教育会議の開催、運営を行った。 ・ 総合教育会議会議録作成業務					
9 教育費					
1 教育総務費					
2 事務局費				P. 46	
事務局管理事業			3,735 (3,619)	一般財源	3,735
○ 教育委員会事務局の庶務を行った。 (1) 消耗品費、燃料費、修繕料等 (2) <新>情報使用料（AIツールライセンス） 84千円					
各種団体助成事業			350 (350)	一般財源	350
○ 町立小中学校教職員福祉会に対し、補助金を交付した。 350千円					
幼稚園補助事業			638 (734)	一般財源	638
○ 私立幼稚園（町内）の運営に関する必要な経費及び障害児、たんぽぽ教室通園児、3歳児を積極的に受け入れる園に対し、補助金を交付した。 ・ 私立幼稚園運営費補助金 ア 1園あたり 90,000円 × 3園（町内） 270千円 イ 3歳児 3,600円 × 39人 140千円 ウ 4歳児 1,200円 × 42人 50千円 エ 5歳児 1,200円 × 68人 82千円 オ 障害児 78,000円 × 0人 0千円 カ たんぽぽ教室通園児 12,000円 × 8人 96千円					

款 項 目			事業費		決算書ページ
事 業 名			(千円)		財源内訳(千円)
教育センター維持管理事業			56,785 (14,560)	県支出金 3,835 その他 1,686 一般財源 51,264	
○ 保育園・教育総合センターの維持管理を行った。 (1) 光熱水費、通信運搬費、施設管理委託等 (2) <新>教育総合センター空調機更新工事 (3) <繰越>教育総合センター太陽光設備設置工事設計業務委託 (4) <補正>保育園・教育総合センター太陽光発電設備設置工事（執行委任）				13,882千円 1,595千円 26,994千円	
葉山町教育基金積立金			50 (15)	その他 50	
○ <補正>教育の振興及び教育環境の充実を図るため積立てを行った。 令和7年度末教育基金現在高				50千円 20,071千円	
事務局運営事業			3,096 (3,017)	その他 6 一般財源 3,090	
1 学校教育課事務に係る出張旅費及び消耗品購入費 2 学校管理下のけがや事故に備えた保険加入 (1) 修学旅行保険掛金 小学校 297人、中学校266人 (2) 日本スポーツ振興センター共済掛金 小学校1,629人、中学校795人 3 学校管理職の資格取得に係る経費				434千円 2,599千円 26千円	
★教育情報ネットワーク管理事業			26,531 (53,221)	国庫支出金 927 一般財源 25,604	
1 校内ネットワークオンサイト保守業務委託 2 教育情報通信ネットワーク基盤システム等に係る諸経費 ・ 機器等借上料、保守業務委託料及び回線使用料 3 学校連絡・情報共有サービス使用料 (1) 学校連絡・情報共有サービスCOC00使用料 (2) 学校連絡・情報共有サービス使用料（ヤシの実教室分） 4 校務支援システムに係る諸経費 教職員の働き方改革の一環として、校務支援システムを運用することにより校務の効率化及び教職員の負担軽減を図った。 ・ システム借上料及び回線使用料 5 <補正>GIGAスクールを推進するため町立小・中学校のネットワーク回線の整備を行った。 ・ ネットワーク回線敷設、ルーター設定変更				3,362千円 10,599千円 2,243千円 2,112千円 131千円 6,719千円 3,608千円	